

講 義 概 要
Syllabus

令和3年度
(2021年度)

2年次

熊本外語専門学校

科目名	Listening II	英語科	2年通年
講師	(A)横田 秀昭 (B)松岡 ゆり子	演習	火曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	英語の音声の特徴の確認、会話・アナウンスメントを聞く練習、英文を聴き続ける集中力を養う練習、応用表現のディクテーション、英語のリズム、発音練習		
到達目標	長い時間英語を聴く練習をしても、漠然と聴いていては、少しも英語を理解する訓練にはなりません。音として機械的に聴くのではなく、目的を達することができるリスニング力を身につけます。		
授業計画			
1	第1回 体力測定 会話文、まちがえやすい単語の聴き取り、ディクテーション		
2	Passport Control 入国管理 まちがえやすい単語、ディクテーション		
3	At the Airport 空港での道案内 まちがえやすい単語、ディクテーション		
4	In a Taxi タクシーで まちがえやすい単語 ディクテーション		
5	Checking in at the Hotel ホテルにチェックイン 間違えやすい単語 ディクテーション		
6	At the Front Desk ホテルのフロントで まちがえやすい単語 ディクテーション		
7	Meeting on Acquaintance 知人と再会 まちがえやすい単語 ディクテーション		
8	Ordering Food in an Restaurant レストランで注文 まちがえやすい単語 ディクテーション		
9	Taling during the Meal 食事時の会話 まちがえやすい単語 ディクテーション		
10	Paying for the Food 食事代を支払う まちがえやすい単語 ディクテーション		
11	Commercial コマーシャル まちがえやすい単語 ディクテーション		
12	Buying Clothes 洋服を買う まちがえやすい単語 ディクテーション		
13	Fast－Food Restaurant ファーストフード店 まちがえやすい単語 ディクテーション		
14	Buying Souvenir お土産を買う まちがえやすい単語 ディクテーション		
15	Taking a Bus バスに乗る まちがえやすい単語 ディクテーション		
16	Baseball Staddium 野球場 まちがえやすい単語 ディクテーション		
17	Getting a Concert Ticket コンサートのチケットを買う まちがえやすい単語 ディクテーション		
18	Getting Lost 道に迷う まちがえやすい単語 ディクテーション		
19	Museum Tour 博物館のツアー まちがえやすい単語 ディクテーション		
20	Getting Sick 体調不良 まちがえやすい単語 ディクテーション		
21	Checking out of the Hotel ホテルのチェックアウト まちがえやすい単語 ディクテーション		
22	Phone Call to an Old Friend 旧友に電話 まちがえやすい単語 ディクテーション		
23	Boarding aPlane 搭乗手続き まちがえやすい単語 ディクテーション		
24	Captaian's Announcement 機長のアナウンス まちがえやすい単語 ディクテーション		
25	Visiting a Friend's House 友人の家を訪ねる まちがえやすい単語 ディクテーション		
26	Meal at the Friend's House 友人の家で食事 まちがえやすい単語 ディクテーション		
27	Departure ソフィアとの別れ まちがえやすい単語 ディクテーション		
28	第2回 体力測定 会話文、アナウンス文 ディクテーション		
29	Review 復習1－1 5		
30	Review 復習1 6－2 7		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	4 週間集中ジム英語リスニング初級 1		

科目名		Writing II	英語科	2 年通年
講師		(A)米納 康志 (B)横田 秀昭	演習	金曜 2 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		ボキャブラリーや文法を確認しながら、基礎から発展まで英作文作成の演習を数多く行うことで、ライティングを中心とした英語力の向上を図ります。		
到達目標		文法や構文に基づいて基本的な英作文を自在に作り、スピーキングに移せる能力を身に付けることが到達目標です。		
授業計画				
1	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
2	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
3	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
4	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
5	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
6	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
7	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
8	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
9	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
10	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
11	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
12	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
13	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
14	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
15	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
16	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
17	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
18	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
19	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
20	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
21	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
22	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
23	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
24	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
25	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
26	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
27	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
28	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
29	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
30	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		プリント		

科目名	カンパセーションⅡ(1)(A)	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－導入と個人的質問		
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意		
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う		
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する		
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す		
6	スタート ユニット4－重要性を表現する		
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う		
8	スタート ユニット5－適性を表現する		
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う		
10	スタート ユニット6－推せんをする		
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う		
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する		
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかにし話し合う		
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス		
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す		
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する		
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す		
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す		
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う		
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する		
22	スタート ユニット12－人間関係の問題		
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする		
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける		
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す		
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する		
27	スタート ユニット15－特別活動		
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応		
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Peason)		

科目名	Conversation II (1)(B)		英語科	2年通年
講師	Kervin, William		実習	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒は筋肉記憶訓練技法を使い10の基本的な種類の文法をマスターします。Be動詞と他の動詞の区別が強調されます。長音、短音及びそれらがどのように発音に影響するかに力点を置きます。			
到達目標	高めの初級レベルで英語を話しネイティブのアクセントで英語を発音し、アメリカ英語とイギリス英語の違いを認識することができるようになることです。			
授業計画				
1	復習 1 年 10の時制			
2	ボキャブラリーカードーペアワーク			
3	過去の習慣を紹介するーよく～した、子供時代、歴史的日本			
4	tooとenoughの使用の比較ーあなたの市について話す			
5	住宅を比較し描写するーas～as～と同じ			
6	願いをかける、非現実的な状況を説明する、～できたらいいなあ、～したいなあ			
7	バケーションについて話すー好き嫌い、～するつもり、未来進行形			
8	不平を言うー親が子供について、子供が親について			
9	～のために使った、よく～した、コンピューターの機能を述べる			
10	ボキャブラリーーはやりの言葉			
11	休日、ハロウィーン、クリスマス、日本の祭りについて話す			
12	ボキャブラリーカードー総復習			
13	結婚式について話す			
14	条件のifもし～ならば			
15	条件のifもしならば～だったろう			
16	復習			
17	原因結果シート			
18	難しい選択ーどうしますか、どうしたでしょうか			
19	何をしていましたか、継続している習慣			
20	形容詞ー退屈する、退屈させる、退屈させられる			
21	単語ー娯楽への反応を述べる			
22	未来ー～しているでしょう、～があるでしょう			
23	ペアワーク、将来の生活を想像する：結婚、大学、海外移住			
24	映画、本について話す、好みを述べる			
25	映画批評家			
26	就職活動ー技術、できる、好き、得意、性格			
27	あなたは良いーになるのでしょうか、なぜある仕事に合っているかどうか理由を述べる			
28	試験準備ー文法			
29	試験準備ーボキャブラリー			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント			

科目名	Conversation II (1) (C)(D)		英語科	2年通年
講師	Price, Chris		実習	(C)水曜3限 (D)水曜5限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは英語のスピーキング能力とリスニング能力に焦点を当てます。生徒は英語で様々な話題について話し、時々プレゼンテーションもします。			
到達目標	生徒は会話を続けるためには質問をし、そしてそれに適切な反応を示すことができるべきです。生徒はより広い話題についての英会話でもっと自信を持って自己表現できるべきです。			
授業計画				
1	自己紹介/あなた自身について話す（過去形：習慣的な行為のための“used to”）よく～した			
2	個人的情報の交換			
3	あなたの子供時代について話す			
4	輸送と輸送問題について話す			
5	市のサービスを評価する（数えられる名詞と数えられない名詞）			
6	情報を求めることと与える事（関係疑問－wh－で始まる質問）			
7	復習			
8	プラス面、マイナス面を述べる			
9	比較する（比較において形容詞と名詞を使う）			
10	生活様式の変化について話す			
11	意図を示す			
12	食べものについて話す（単純過去対現在完了）			
13	好き嫌いを示す			
14	一步一步の指示を与える			
15	復習			
16	バケーション計画を述べる（～するつもり、going to & will）			
17	旅のアドバイスをする（必要と提案の助動詞）			
18	旅を計画する			
19	要求する、要求に同意する&要求を拒む			
20	不平を言う（イディオム）			
21	謝る：言い訳をする			
22	復習			
23	技術を述べる			
24	不定詞&動名詞（使い方、目的）			
25	提案をする			
26	提案をするための命令形&不定詞			
27	休日&お祭りを述べる			
28	復習&特別なイベント			
29	関係詞節あるいは時：時の副詞節			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Interchange 5th Edition Student's Book 2A(Cambridge)			

科目名	Conversation II (2) (A)	英語科	2年通年
講師	Herbert G. Aspevig	実習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このコースはレベルⅠで生徒が上達した基本的英会話スキルを基礎にしている。生徒は英語の語彙を広げ完了動詞や関係節のようなより複雑な文法形態をマスターすることに挑戦させられる。ペアや小グループでのスピーキング練習は授業中そして宿題の両方でのより長いリーディングやライティングの勉強によって増すことになる。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ようこそおかえり。おしゃべり、コース下見		
2	休暇について話す。(同意、不同意)		
3	同意、不同意の短い、すばやい返答の練習		
4	レジャー活動について述べるため形容詞を使って意見を述べる		
5	映画や音楽について自由なディスカッション		
6	現在完了、単純過去を用いわくわくする経験を話し合う		
7	比較級と最上級を使って場所を述べる		
8	地理と文化の用語。チーム活動		
9	should/ have to を使って健康について提案する		
10	日本と外国の習慣や祭りを述べる		
11	日本への訪問者にアドバイスをする		
12	海外で助けを求める		
13	ユニット1～6の総合復習、下調べテスト		
14	グループでスピーキングテストの練習		
15	スピーキングテスト		
16	復習テストと休暇体験を話し合う		
17	too much / too manyを使い不平を言う		
18	関係詞節を使い人々の好みを述べる		
19	関係詞節を用いる練習 さまざまなトピック		
20	過去進行形と単純過去を使い物語を話す		
21	事故や災難を述べる		
22	物語タイム。ナレーションの時制でグループ練習。		
23	将来への推測。可能性の助動詞。		
24	希望や夢を語り合う		
25	休暇についての話。物語形式の復習。		
26	過去の習慣、学校での日々の最良（最悪）の記憶		
27	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
28	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
29	試験への準備。スピーキングテストの練習。		
30	スピーキングテスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Smart Choice (3/E) Level 2 Student Book with Online Practice (Oxford University Press)		

科目名	Conversation II (2)(B)		英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy		実習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。			
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。			
授業計画				
1	ユニット1－導入と個人的質問			
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意			
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う			
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する			
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す			
6	スタート ユニット4－重要性を表現する			
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う			
8	スタート ユニット5－適性を表現する			
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う			
10	スタート ユニット6－推せんをする			
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う			
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する			
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかにし話し合う			
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス			
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す			
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する			
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す			
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す			
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う			
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信			
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する			
22	スタート ユニット12－人間関係の問題			
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする			
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける			
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す			
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する			
27	スタート ユニット15－特別活動			
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応			
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する			
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Pearson)			

科目名	Conversation II (2)(C)		英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy		実習	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。			
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。			
授業計画				
1	ユニット1－導入と個人的質問			
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意			
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う			
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する			
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す			
6	スタート ユニット4－重要性を表現する			
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う			
8	スタート ユニット5－適性を表現する			
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う			
10	スタート ユニット6－推せんをする			
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う			
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する			
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかにし話し合う			
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス			
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す			
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する			
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す			
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す			
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う			
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信			
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する			
22	スタート ユニット12－人間関係の問題			
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする			
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける			
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す			
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する			
27	スタート ユニット15－特別活動			
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応			
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する			
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す			
31	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Pearson)			

科目名	TOEIC演習Ⅱ(1)		英語科	2年通年
講師	(A)横田 秀昭 (B)丸野 雅子		演習	(A)火曜3限 (B)木曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。			
到達目標	TOEICで600点～800点を達成できるレベルまで英語能力を上げることを到達目標としています。			
授業計画				
1	Listening Strategy practice(写真) Reading(読解) Word Form Noun(名詞)			
2	Listening Part2. Question-Response(質問・応答) Reading Word Form Verbs(動詞)			
3	Listenin Test Strategy practice(テスト練習) Reading Word Form Adjectives(形容詞)			
4	Listening Activities(活動) Reading word Form Adverbs(副詞)			
5	Listening Time(時間) Reading Context : Nouns(名詞)			
6	Listening Location(場所) Reading Context : Adjectives(形容詞)			
7	Listening Reason(理由) Reading Context : Adverbs(副詞)			
8	Listening Language Strategy practice How(方法) Reading Context : conjunctions(接続詞)			
9	Listening Auxiliaries(助動詞) Reading Context : prepositions(前置詞)			
10	Listenin Conversations Occupations(職業) who Reading Strategy practice(練習)			
11	Listenin activities what Reading verb patterns present Tenses(現在時制)			
12	Listening Time when/How long/ How often Reading Past Tenses(過去時制)			
13	Listening Locations where Reading Future Tenses(未来時制)			
14	Listening Reasons why Readning Modal Auxiliaries(法助動詞)			
15	Listening Meaning in Context(文脈中での意味) Adjectives:Comparative and Superlative(比較、最上級)			
16	Lietening Test Strategies Reading Adverbs of frequency(頻度の副詞)			
17	Listening Strategy practice(練習) Reading Verbal Adjectives(動詞的形容詞)			
18	Listening Talks Advertisements(広告) Reading Context(文脈)			
19	Listening Weather(天候) Reading Main ideas and Details(主題と詳細)			
20	Listening News Reading Strategy Practice (練習)			
21	Listening Phone Messages Reading Strategy Practice (練習)			
22	Listening Special Announcements(特別発表) Reading Comprehension(読解)			
23	Listening Business Announcements (仕事上の発表) Readning Advertisement (広告)			
24	Listening Test Strategies (テスト戦略) Reading Form (書式)			
25	Listening Strategy Practice (戦略練習) Readning Letters, E-mails, Memos (手紙、メモ)			
26	Listening Comprehension Review (復習) Reading Tables, Indexes, Charts (示標、図表)			
27	Listening Comprehension Review (復習) Reading Instructions and Notices (指示、通知)			
28	Listening Comprehension Review (復習) Reading Text Message Chains and Online Discussion			
29	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)			
30	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Intermediate(Pearson)			

科目名		TOEIC演習Ⅱ(2)		英語科	2年通年
講師		(A)米納 康志 (B)松岡 ゆり子		演習	月曜5限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 38時間	全30回
科目概要		このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。			
到達目標		TOEICで600点～800点を達成できるレベルまで英語能力を上げることを到達目標としています。			
授業計画					
1	Unit8 ホテル 語彙、リスニング				
2	Unit8 ホテル 文法、リーディング				
3	Unit8 ホテル リーディング				
4	Unit9 病院 語彙、リスニング				
5	Unit9 病院 文法、リーディング				
6	Unit9 病院 リーディング				
7	Unit10 イベント 語彙、リスニング				
8	Unit10 イベント 文法、リーディング				
9	Unit10 イベント リーディング				
10	Unit11 大学 語彙、リスニング				
11	Unit11 大学 文法、リーディング				
12	Unit11 大学 リーディング				
13	Unit12 オフィス 語彙、リスニング				
14	Unit12 オフィス 文法、リーディング				
15	Unit12 オフィス リーディング				
16	Unit13 出張 語彙、リスニング				
17	Unit13 出張 文法、リーディング				
18	Unit13 出張 リーディング				
19	Unit14 観光 語彙、リスニング				
20	Unit14 観光 文法、リーディング				
21	Unit14 観光 リーディング				
22	実践演習問題				
23	実践演習問題				
24	実践演習問題				
25	実践演習問題				
26	実践演習問題				
27	実践演習問題				
28	実践演習問題				
29	実践演習問題				
30	実践演習問題				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		ALL-ROUND TRAINING FOR THE TOEIC L&R TEST(成美堂)			

科目名		総合教養講座Ⅱ			英語科	2年通年
講師		麦島 幸喜・白濱 明子・木村 慎作			講義	木曜5限
実務経験のある教員等 による指導					2単位 38時間	全31回
科目概要		Ⅰ年次に続き、一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおして、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、小論対策も行う。				
到達目標		ハローワークと連携し、全員の進路実現を目指すと同時に、社会人講座を実施し、幅広い素養を修得させる。				
授業計画						
1	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②		
2	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④	小論対策①	
3	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥		
4	ハローワーク講話					
5	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	小論対策②	
6	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩		
7	ハローワーク個別面談Ⅰ					
8	ハローワーク個別面談Ⅱ					
9	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	小論対策③	
10	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭		
11	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯	小論対策④	
12	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱		
13	ハローワーク講話					
14	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	小論対策⑤	
15	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒		
16	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②	小論対策⑥	
17	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④		
18	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥	小論対策⑦	
19	社会人講座Ⅰ					
20	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	小論対策⑧	
21	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩		
22	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	小論対策⑨	
23	社会人講座Ⅱ					
24	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭	小論対策⑩	
25	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯		
26	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱	小論対策⑪	
27	社会人講座Ⅲ					
28	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	小論対策⑫	
29	社会人講座Ⅳ					
30	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒	小論対策⑬	
31	問題演習	SPI ⑫	適性⑫	一般教養㉓㉔		
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D				
教科書名		プリント				

科目名	情報処理 II		英語科	2年通年
講師	恒松 宏美		実習	・月曜3限 ・月曜4限 ・金曜3限
実務経験のある教員等 による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。		2単位 38時間	全30回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。			
到達目標	Wordでは、文書の作成と管理、書式設定、表やリストなど目的の文書を作成できるようになります。また、Excel、Power Point、Wordの互換性を活かしたデータ作りができるようになります。			
授業計画				
1	1-1文書を作成する			
2	1-2文書内を移動する			
3	1-3文書の書式を設定する			
4	1-4文書のオプションと表示をカスタマイズする			
5	1-5文書を印刷する、保存する			
6	2-1文字列や段落を挿入する			
7	2-2文字列や段落の書式を設定する			
8	2-3文字列や段落を並べ替える、グループ化する			
9	確認テスト			
10	3-1表を作成する			
11	3-2表を変更する			
12	3-3リストを作成する、変更する			
13	5-1グラフィック要素を挿入する			
14	5-2グラフィック要素を書式設定する			
15	確認テスト			
16	(Excel)4-1関数を使用してデータを集計する			
17	4-2関数を使用して条件月の計算を実行する			
18	4-3関数を使用して書式設定する、文字列を変更する			
19	5-1グラフを作成する			
20	5-2グラフを書式設定する			
21	確認テスト			
22	(PowerPint)4-1画面切り替えを適用する			
23	4-2スライドのコンテンツにアニメーションを設定する			
24	4-3画面切り替えとアニメーションのタイミングを設定する			
25	5-1複数のプレゼンテーションのコンテンツを結合する			
26	5-2プレゼンテーションの仕上げをする			
27	確認テスト			
28	(Word)ビジネス文書			
29	ビジネスメール			
30	まとめ			
評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	前期：よくわかるマスターMicrosoft Word 2016 対策テキスト＆問題集（CD付）一般試験対応 (FOM出版) 後期：Excel2016、Power Point2016 継続使用			

科目名	仏語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	SEBBAN, Mikael, Josué	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。		
到達目標	日常的な一日の内容を説明したり、話したりすることができるようになる。		
授業計画			
1	それは～です+不定冠詞		
2	練習+ボキャブラリー（物）		
3	～がある+場所を示す前置詞（第一部）		
4	練習～がある+ボキャブラリー（家）		
5	それは～です+定冠詞		
6	～がある+場所を示す前置詞（第2部）		
7	対話		
8	指示形容詞+ボキャブラリー		
9	場所+色に関するボキャブラリー		
10	「行く」動詞+前置詞+ボキャブラリー		
11	練習+前置詞+ボキャブラリー（移動）		
12	代名詞“y”+練習		
13	「来る」、動詞+前置詞+場所		
14	練習		
15	「取る」動詞+移動		
16	対話		
17	「食べる」「飲む」動詞		
18	部分冠詞/ボキャブラリー練習/食べ物、飲み物		
19	練習		
20	代名詞+頻度		
21	練習		
22	対話		
23	動詞		
24	練習		
25	「行く」を使う未来+動詞		
26	練習		
27	「来る」を使う過去+動詞		
28	練習		
29	復習		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	フラッシュ！（CD付）（駿河台出版社）		

科目名		中国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師		庄山 好子	講義	金曜 4 限
実務経験のある教員等 による指導		日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要		一年生で学んだ日常会話を更に深め、語彙を増やし、助詞や接続語などを、楽しく覚えられるように、分かりやすく解説をします。		
到達目標		中国語による、買い物やレストランの接客、観光案内ができるように目指します。		
授業計画				
1	第一課 あいさつについて			
2	第二課 自己紹介について			
3	練習問題			
4	第三課 買い物について			
5	第四課 換金について			
6	練習問題			
7	第五課 タクシー・バスに乗るについて			
8	第六課 電話をかけるについて			
9	練習問題			
10	第七課 食事をするについて			
11	第八課 道を尋ねるについて			
12	練習問題			
13	第九課 先生のお宅訪問について			
14	練習問題			
15	前期のまとめ			
16	前期復習			
17	第十課 病院に行くについて			
18	第十一課 旅行へ行くについて			
19	練習問題			
20	第十二課 ホテルに泊まるについて			
21	第十三課 トラブルについて			
22	練習問題			
23	第十四課 空港・機内にてについて			
24	第十五課 手紙や荷物を送るについて			
25	練習問題			
26	第十六課 友達を励ますについて			
27	練習問題			
28	第十七課 中国で旧正月を過ごすについて			
29	練習問題			
30	総合的なまとめ			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		歌で覚える中国語(駿河台出版社)		

科目名	Airport Business II		英語科	2年通年
講師	大脇 誠		講義	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導	日本航空客室乗務員として２３年間勤務をした経験をもとに、航空業界の基礎知識、航空会社就職内定に向けて実践的にES作成や面接対策の指導を行います。		2単位 38時間	全30回
科目概要	・１年生で学んだ航空業界基礎知識、また企業研究や、自己分析、ESのブラッシュアップ ・模擬面接実施 ・ホスピタリティについて学ぶ			
到達目標	希望就職先内定の獲得			
授業計画				
1	ガイダンス 【１学年次の反省と目標設定、課題を見つける】			
2	ES作成①			
3	ES作成②			
4	ES作成③			
5	ES作成④			
6	面接対策① 身だしなみ（メイクアップ、髪形）			
7	面接対策③ 所作 姿勢 笑顔 発声			
8	面接対策② 所作 姿勢 笑顔 発声			
9	模擬面接① 質疑応答			
10	模擬面接② 質疑応答			
11	模擬面接③ 質疑応答			
12	模擬面接④ 質疑応答			
13	航空業界基礎知識①			
14	航空業界基礎知識②			
15	航空業界基礎知識③			
16	航空業界基礎知識④			
17	航空業界基礎知識⑤			
18	接客実技①			
19	接客実技②			
20	接客実技④			
21	接客実技③			
22	ホスピタリティ概論			
23	ホスピタリティ概論			
24	ホスピタリティ概論			
25	ホスピタリティ概論			
26	ホスピタリティ概論			
27	ホスピタリティ概論			
28	ホスピタリティ概論			
29	ホスピタリティ概論			
30	ホスピタリティ概論			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 ※出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験75%～80%+取り組み・小テスト・課題提出10%～15%=各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】 ※中途入社が決まった場合はレポート提出等で評価 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	CA合格の教科書書き込み式ハンドブック2021就職版（ペンコム） ANAグランドスタッフ入門（イカロスMOOK） 仕事も人間関係もうまくいく ANAの気づかい （k a d o k a w a）			

科目名	Basic Grammer I (A)		英語科	1・2年通年
講師	松本 真夕		講義	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 76時間	全60回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。			
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。			
授業計画				
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
3	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
4	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
5	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
6	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
7	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
8	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
9	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
10	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
11	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
12	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
13	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
14	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
15	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
16	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
17	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
18	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
19	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
20	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
21	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
22	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
23	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
24	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
25	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
26	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
27	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
28	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
31	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
32	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
33	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
34	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
35	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
36	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
37	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			

38	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）
39	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）
40	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）
41	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」（ルール）
42	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」（ルール）
43	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」（ルール）
44	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」（ルール）
45	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」（文化）
46	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」（文化）
47	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」（文化）
48	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」（文化）
49	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」（社会問題）
50	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」（社会問題）
51	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」（社会問題）
52	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」（社会問題）
53	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」（悩み事）
54	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」（悩み事）
55	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」（悩み事）
56	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」（悩み事）
57	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
58	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
59	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
60	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D	
教科書名		Vision Quest English Expression I Advanced（啓林館）	

科目名	Basic Grammer I (B)		英語科	1・2年通年
講師	丸野 雅子		講義	火・木曜1限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 76時間	全61回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。			
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。			
授業計画				
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
3	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
4	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
5	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
6	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
7	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
8	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
9	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
10	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
11	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
12	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
13	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
14	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
15	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
16	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
17	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
18	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
19	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
20	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
21	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
22	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
23	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
24	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
25	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
26	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
27	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
28	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
31	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
32	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
33	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
34	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
35	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
36	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
37	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			

38	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
39	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
40	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
41	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「○○○するべきです。」 (ルール)
42	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「○○○するべきです。」 (ルール)
43	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「○○○するべきです。」 (ルール)
44	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「○○○するべきです。」 (ルール)
45	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」 (文化)
46	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」 (文化)
47	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」 (文化)
48	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」 (文化)
49	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」 (社会問題)
50	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」 (社会問題)
51	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」 (社会問題)
52	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」 (社会問題)
53	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」 (悩み事)
54	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」 (悩み事)
55	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」 (悩み事)
56	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」 (悩み事)
57	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)
58	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)
59	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)
60	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)
61	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Vision Quest English Expression I Advanced (啓林館)

科目名	Basic Grammar II		英語科	1・2年通年
講師	松本 真夕		講義	・火曜6限 ・火曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	基礎文法を初歩から理解し、その理解を確認しながら、実際に運用する力をつけていく。各ユニットで学習項目を理解し、練習問題で理解度を確認する。口頭練習も合わせて行い、英語力の増強を目標とする。			
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を定着させ、理解と応用力を確かめることで、自由に表現する力を身につける。英語を「使える」という自信につなげて、実際のコミュニケーションの場で役立たせることとする。			
授業計画				
1	ユニット1 動詞（1）be動詞「私は～です。」等の自己紹介			
2	ユニット1 動詞（1）be動詞「彼らは～です。」等の他者の説明			
3	ユニット2 動詞（2）一般動詞「私は～します。」動詞の現在形から過去形まで			
4	ユニット3 未来形「～するつもりです。」今後の予定を説明			
5	ユニット4 助動詞「わたしは ～できる。」のcan,must等の助動詞の理解			
6	ユニット5 冠詞 冠詞の基本的な使い方と用法			
7	ユニット6 代名詞 所有代名詞や指示代名詞等の用法			
8	ユニット7 前置詞 時、場所、方向を表す前置詞の理解			
9	ユニット7 前置詞 時、場所、方向を表す前置詞の理解			
10	ユニット8 接続詞 and,when,because,after等の理解と用法			
11	ユニット9 進行形 様々な進行形の理解と用法			
12	ユニット9 進行形 様々な進行形の理解と用法			
13	ユニット10 受動態 受身文の理解と用法			
14	ユニット10 受動態 受身文の理解と用法			
15	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用しての復習			
16	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用しての復習			
17	ユニット11 完了形 現在完了形と過去完了形の違いの理解と用法			
18	ユニット11 完了形 現在完了形と過去完了形の違いの理解と用法			
19	ユニット12 比較 様々な比較の理解と用法			
20	ユニット12 比較 様々な比較の理解と用法			
21	ユニット13 不定詞 不定詞の種類の理解と用法			
22	ユニット13 不定詞 不定詞の種類の理解と用法			
23	ユニット14 動名詞 動名詞の様々な用法の理解			
24	ユニット14 動名詞 動名詞の様々な用法の理解			
25	ユニット15 関係詞 関係代名詞や関係副詞等の理解と用法			
26	ユニット15 関係詞 関係代名詞や関係副詞等の理解と用法			
27	ユニット16 仮定法 仮定法過去や仮定法完了等の理解と用法			
28	ユニット16 仮定法 仮定法過去や仮定法完了等の理解と用法			
29	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用しての復習			
30	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用しての復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Simply Grammar (Nanun-do)			

科目名	C A & G S 実務	英語科	2 年通年
講師	師井 三哉子	講義	火曜 2 限
実務経験のある教員等 による指導	航空業界での実務経験を活かし、接客サービスマナーや知識を再確認すると共に、実際に行動出来るように指導します。	2 単位 38時間	全30回
科目概要	「接客サービスマナー検定」の過去問題集を使用し、知識の習得を行います。また、実際にサービスを行ってみることで、知識として理解している点とその行動が一致できているかの再確認を行います。		
到達目標	習得した知識を活かして、就職した現場で、自らサービスを行えることを目指します。		
授業計画			
1	オリエンテーション・テキスト 3 級 第 2 4 回		
2	テキスト 3 級 第 2 4 回		
3	テキスト 3 級 第 2 5 回		
4	テキスト 3 級 第 2 5 回		
5	テキスト 3 級 第 2 6 回		
6	テキスト 3 級 第 2 6 回		
7	テキスト 3 級 第 2 7 回		
8	テキスト 3 級 第 2 7 回		
9	テキスト 2 級 第 2 4 回		
10	テキスト 2 級 第 2 4 回		
11	テキスト 2 級 第 2 5 回		
12	テキスト 2 級 第 2 5 回		
13	テキスト 2 級 第 2 6 回		
14	テキスト 2 級 第 2 6 回		
15	テキスト 2 級 第 2 7 回		
16	テキスト 2 級 第 2 7 回・前期まとめ		
17	前期の復習・テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
18	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
19	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
20	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
21	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
22	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
23	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
24	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
25	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
26	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
27	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
28	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
29	サービスマナーのまとめ		
30	2 年次のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	接客サービスマナー検定 過去問題集 第 2 4 回～第 2 7 回 (清文社)		

科目名	C A & G S 筆記試験対策Ⅱ		英語科	2年通年
講師	師井 三哉子		講義	月曜 4 限
実務経験のある教員等 による指導	航空会社で勤務した幅広い知識を活かし、一般常識や S P I 2 対策、時事 問題の知識習得に向け、指導します。		2 単位 38時間	全30回
科目概要	テキストを使用した学科や S P I 2 対策に加え、最新のニュースや時事問題にも目を向け、就職 試験に備えます。			
到達目標	航空業界をはじめとした就職試験に自信をもって挑戦できるような学力の習得ができます。			
授業計画				
1	オリエンテーション・テキスト 国語・ S P I 2			
2	テキスト 社会・ S P I 2			
3	テキスト 数学・ S P I 2			
4	テキスト 国語・ S P I 2			
5	テキスト 社会・ S P I 2			
6	テキスト 数学・ S P I 2			
7	テキスト 国語・ S P I 2			
8	テキスト 社会・ S P I 2			
9	テキスト 数学・ S P I 2			
10	テキスト 国語・ S P I 2			
11	テキスト 社会・ S P I 2			
12	テキスト 数学・ S P I 2			
13	テキスト 国語・ S P I 2			
14	テキスト 社会・ S P I 2			
15	テキスト 数学・ S P I 2			
16	前期の復習・テキスト 総合問題			
17	テキスト 社会			
18	テキスト 数学			
19	テキスト 総合問題			
20	テキスト 社会			
21	テキスト 数学			
22	テキスト 総合問題			
23	テキスト 社会			
24	テキスト 数学			
25	テキスト 総合問題			
26	テキスト 社会			
27	テキスト 数学			
28	テキスト 総合問題			
29	テキスト 社会			
30	2 年次のまとめ			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	筆記試験対策ベーシックドリル 一般常識 & S P I 2 (実教出版)			

科目名	Communication英語	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	水曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このテキストは、より長いリスニング部と批判的思考を備え、現代の出来事について広範な話題を提供します。各ユニットは話題を結びつけるTED Talkで終わります。		
到達目標	学生は日本や海外の大学で彼らを助ける批判的思考やディスカッションスキルと共にリスニング能力を改善します。		
授業計画			
1	スタートユニット1－小さな行為、大きな結果－保護		
2	ユニット1－リスニング活動		
3	ユニット1－TED Talk“紙タオルの使い方”		
4	スタートユニット2－自然へのつながり－写真撮影		
5	ユニット2－リスニング活動		
6	ユニット2－リスニング活動TED Talk“嵐を追っかける人からの写真”		
7	ユニット1 & 2 の復習		
8	スタートユニット3－様々な場所へ行く－革新		
9	ユニット3－リスニング活動		
10	ユニット3－TED Talk“原付スケートボード”		
11	スタートユニット4－TED Talk“音楽・いたる所に音楽”－音楽		
12	ユニット4－リスニング活動		
13	ユニット4－TED Talk“なぜ私はピアノを道へ・・・そして空中に持っていくのか”		
14	ユニット3 & 4 の復習		
15	時事問題のディスカッション		
16	スタートユニット5－感謝する－社会学		
17	ユニット5－リスニング活動		
18	ユニット5－TED Talk“なぜLunch ladiesはヒーローなのか”		
19	スタートユニット6－なぜか言って・・・教育		
20	ユニット6－リスニング活動		
21	ユニット6－TED Talk“学習の引き金となる3つのルール”		
22	ユニット5 & 6 の復習		
23	スタートユニット7－住むことができる都市－都市の計画		
24	ユニット7－リスニング活動		
25	ユニット7－TED Talk“アパート再発明法”		
26	スタートユニット8－人生のレッスン－心理学		
27	ユニット8－リスニング活動		
28	ユニット8－TED Talk“私の飛行機が墜落する間に学んだ3つのこと”		
29	ユニット7－8 の復習		
30	時事問題のディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	21st Century Communication1:Listening,Speaking and Critical Thinking(Cengage Learning)		

科目名		Communication韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師		田 峻哲	講義	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		用言の連体形と用言の不規則活用等を学習します。尊敬表現から授受表現までの様々な表現を学び、韓国語のコミュニケーション能力が確実に身につけられるように学習します。		
到達目標		用言の連体表現と不規則活用が応用できることを目指します。 尊敬～授受表現等を使い色んな場面でコミュニケーションがとれることを目指します。		
授業計画				
1	自己紹介			
2	助詞と用言活用の復習			
3	第1課「食べ方がずいぶん違いますね」動詞の現在連体形と先行動作表現			
4	第2課「韓国に行ったことがありますか」動詞の過去連体形と経験表現			
5	第3課「卒業したら何をしますつもりですか」動詞の未来連体形と予定表現			
6	第4課「背の高い男性は誰ですか」形容詞の連体形			
7	第5課「お忙しいどころ申し訳ございません」前置き表現			
8	第6課「熱いのでお気をつけてください」理由表現と「ㅁ」不規則活用			
9	第7課「外国語は毎日聞かなければなりません」義務表現と「ㄴ」不規則活用			
10	第8課「風邪はすっかり治りましたか」「ㅂ」不規則活用			
11	第9課「A型とO型はどう違いますか」「ㄹ」不規則活用			
12	第10課「赤い色はありませんか」「ㅅ」不規則活用			
13	第11課「私もメールします」約束・決意表現と「ㅇ」不規則活用			
14	第12課「人々が並んでいます」状態継続と禁止表現			
15	第13課「雨が降りそうです」推量表現			
16	第14課「新年の挨拶をした後お墓参りに行きます」時間の前後表現			
17	第15課「辛くして食べるほうです」形容詞の副詞化			
18	第16課「日本に來られてどれくらい経ちましたか」時間経過と意図表現			
19	第17課「こうすれば見つけやすいです」用言の名詞化と目的表現			
20	第18課「運転がお上手ですね」推測・予測表現			
21	第19課「私がお持ちしましょうか」授受表現			
22	第20課「何を召し上がりますか」意志表現と願望表現			
23	第21課「気分がよくなりました」状態変化表現			
24	第22課「また会えるかと聞きました」疑問文の間接話法			
25	第23課「韓国の男性はみんな軍隊に行くそうです」平叙文の間接話法			
26	第24課「ちょっと待ってくださいと言っていました」命令文の間接話法			
27	第25課「遊びに行こうと言っているんですが」勧誘文の間接話法			
28	間接話法のまとめ			
29	発音変化のまとめ			
30	作文活動			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		新装版「できる韓国語Ⅱ」新大久保語学院 李志暎著(DEKIRU出版)		

科目名		Discussion I	英語科	1・2年通年
講師		(水曜 6 限)Christopher Price (水曜7限)Williams, Jeremy	実習	・水曜6限 ・水曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標		リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画				
1	ユニット1－美容整形外科－ディスカッション“もっと自信をもつために何をするの”			
2	ユニット2－友人それとも恋人？－ディスカッション“いい友人にはどんな資質が重要か”			
3	自由ディスカッション			
4	ユニット3－なぜ気にかかるのか？－ディスカッション“地球的汚染を止めるために何をすべきか”			
5	ユニット4－規則、規則、規則！－ディスカッション“問題の重大さについて話す”			
6	自由ディスカッション			
7	ユニット5－盗用－ディスカッション“友人を助けるため何をするか”			
8	ユニット6－家事労働－ディスカッション“交際中、誰が異なる仕事や雑用をするべきか”			
9	自由ディスカッション			
10	ユニット7－家族を始める－ディスカッション“どんな将来の家族生活を望むか”			
11	ユニット8－お金をかせぐ－ディスカッション“仕事で大事なことは何か”			
12	自由ディスカッション			
13	ユニット9－ボディアート－ディスカッション“ファッショナブルに見えるために何をよろこんでいたのか”			
14	ユニット10－ブーメランチャイルド－ディスカッション“ブーメランチャイルドについてどう思うか”			
15	自由ディスカッション			
16	ユニット11－ナオミのジレンマ－ディスカッション“受け入れられる仕事上のふるまいはどんなものだと思うか”			
17	ユニット12－妥協の技術－ディスカッション“いい妥協とはどんなものか”			
18	自由ディスカッション			
19	ユニット13－キャリアを選ぶ－ディスカッション“どの仕事の特徴があなたには重要か”			
20	ユニット14－私たちの国を救え！－ディスカッション“あなたの国では政治的/社会的問題はいかに論じられるか”			
21	自由ディスカッション			
22	ユニット15－オンライン生活－ディスカッション“オンラインでどれだけ生活しているか”			
23	ユニット16－男の場所－ディスカッション“社会における性問題”			
24	自由ディスカッション			
25	ユニット17－家のような場所はない－ディスカッション“海外で生活する良い点と悪い点は何か”			
26	ユニット18－戦争は平和を作れるか－ディスカッション“戦争と平和についてどう思うか”			
27	自由ディスカッション			
28	ユニット19－片想い－ディスカッション“関係、境界問題、友情”			
29	ユニット20－私のバラバラの家族－ディスカッション“あなたの人生でどんな変化を経験したか”			
30	自由ディスカッション			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		Impact Issues 3 (3rd Edition)Student Book with Online Code (Pearson)		

科目名	Discussion II		英語科	1・2年通年
講師	(水曜 6 限)Williams, Jeremy (水曜7限)Christopher Price		実習	・水曜6限 ・水曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。			
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。			
授業計画				
1	ユニット1ーセールスは演技のようなものでありえる			
2	ユニット1ーいい同僚であること			
3	ユニット2ー旅は世界を拓げる			
4	ユニット2ー旅行中の楽しみ			
5	ユニット3ー愛は車を売る			
6	ユニット3ー積極的であること			
7	ユニット4ー翻訳は単語以上のものである			
8	ユニット4ー外国語を学ぶこと			
9	ユニット5ー最善のサービスをすること			
10	ユニット5ー日本について何を愛すか			
11	ユニット6ーあなたの成功に乾杯！			
12	ユニット6ーあなたの英語を理解してもらうこと			
13	ユニット7ー教育は他者が最善を行うことを助けること			
14	ユニット7ー子供への英語教育			
15	復習			
16	ユニット8ー幸せな人生を作りなさい！			
17	ユニット8ー最良の仕事を見つけること			
18	ユニット9ー人生は自転車に乗るようなもの			
19	ユニット9ー日本を掃除すること			
20	ユニット10ー積極的変化のため考えを交換しなさい			
21	ユニット10ー環境にやさしいこと			
22	ユニット11ー労働者と会社を結びつける			
23	ユニット11ー仕事市場での競争			
24	ユニット12ー必要は発明の母			
25	ユニット12ー日常生活での技術の使用			
26	ユニット13ー成功へのやり方とは何か			
27	ユニット13ーあなた自身の文化を普及させること			
28	ユニット14ーよりよい社会のために動物を助ける			
29	ユニット14ーボランティアワークをすること			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	Working in Japan - Video Interviews with 14 Professionals (Cengage)			

科目名	Media English	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは、学生の聴解力と翻訳力を改善する手助けをするために本物の新聞の切り抜きや他のメディアを用いる。学生はまたテキストにある話題について自分の意見を言うことも求められるでしょう。		
到達目標	意見を言うことにもっと自信を持つようになりながら英語のニュースや他のメディアを聞き翻訳する経験を得る。		
授業計画			
1	スタートユニット1ー		
2	ユニット1ーディスカッション		
3	スタートユニット2ーアメリカの消費者は食品を浪費する（食べ物/消費者主義）		
4	ユニット2ーディスカッション		
5	スタートユニット3ーゲームでe-スポーツの運動選手を得る		
6	ユニット3ーディスカッション		
7	スタートユニット4ー至福千年のための責任ある大人として行動するクラス（生活技術/傾向）		
8	ユニット4ーディスカッション		
9	スタートユニット5ーあなたのボトル水は安全か（公衆衛生/生態学）		
10	ユニット5ーディスカッション		
11	スタートユニット6ー日本での不眠症（健康/生活様式）		
12	ユニット6ーディスカッション		
13	スタートユニット7ー警告する新しい天気レポート（地球温暖化/環境）		
14	ユニット7ーディスカッション		
15	スタートユニット8ードレスコードにひびを入れる：クートウ運動（性の平等/行動主義）		
16	ユニット8ーディスカッション		
17	スタートユニット9ー文法に関することなら何でもアドバイス（言語/人間の関心）		
18	ユニット9ーディスカッション		
19	スタートユニット10ー身体障碍児童へのハロウィーンの贈り物（休日/ボランティア主義）		
20	ユニット10ーディスカッション		
21	スタートユニット11ー観光業への税？（観光業/経済）		
22	ユニット11ーディスカッション		
23	スタートユニット12ー日本は本当にKit Katのチョコレートが好き（食文化/マーケティング）		
24	ユニット12ーディスカッション		
25	スタートユニット13ーマインドフルネス：イギリスの学校は学生にリラックスを教える（精神的健康/教育）		
26	ユニット13ーディスカッション		
27	スタートユニット14ー筆記体でつながる（コミュニケーション/世代間ギャップ）		
28	ユニット14ーディスカッション		
29	スタートユニット15ー大鉄道レース：日本とアメリカの鉄道サービス（ライフスタイル/文化）		
30	スタートユニット15ー大鉄道レース：日本とアメリカの鉄道サービス（ライフスタイル/文化）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Global Connections (Cengage Learning)		

科目名	News English II		英語科	2年通年
講師	石川 貴美子		講義	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2 単位 38時間	全30回
科目概要	英字新聞を読むための記事の構成の特徴を学ぶ。 記事内容は、比較的新しく多岐にわたり興味が持てる内容です。聞き取りのニュース英語は、30秒と短くアメリカ・イギリス・オーストラリアの英語と3種類の音声聞ける。			
到達目標	英字新聞を読むのに慣れる。現在の社会で起きている出来事に興味を持つ。 英・米・豪の英語の発音に慣れ、スピードの速い英語を聞き取れる。			
授業計画				
1	News Englishの 授業の進め方の説明。教科書2冊は、学年を通じて併用して使用する。			
2	Unit 1 (M) コロナに打ち勝った103歳			
3	Unit 2 (M) カレーcoco 1番屋 Unit 3 (M) 日本の狂言			
4	Unit 4 (M) ウイーン、車 Unit 5 (M) 新システム			
5	Unit 6 (M) 人口知能のアルゴリズム			
6	Unit 7 (M) iPS細胞を移植			
7	Unit 8 (M) 外国人観光客の苦情			
8	Unit 9 (M) 東京都 持続可能な開発目標 Unit 10(M) 伊藤忠 海洋プラスチックのリサイクル事業開始へ			
9	中間テスト ①			
10	Unit 1 (30) クフ王ピラミッド			
11	Unit 2 (30) 日本の鉄道会社Unit 3 (30) 虹			
12	Unit 4 (30) 料理界の巨匠 Unit 5 (30) 英KFC			
13	Unit 6 (30) カトリック教会 Unit 7 (30) NZ首相 国連 Unit 4 (30) 料理界の巨匠 Unit 5 (30) 英KFC			
14	中間テスト ②			
15	試験前 復習			
16	Unit 11 (M) 自動運転車			
17	Unit 12(M) 中国の規制解除			
18	Unit 13(M) 教職員の災害救援チーム			
19	Unit 14(M) Space x Unit 15(M) 成人年齢引き下げ			
20	Unit 16(M) ドイツのサッカー「ゴーストゲーム」Unit 17 (M) 被災地福島の子			
21	Unit 18(M) バーチャルサミット			
22	Unit 19(M) コンビニとレストラン			
23	Unit 20(M) AI活用のレストラン			
24	中間テスト ①			
25	Unit8 (30) ネパールの生き女神「クマリ」			
26	Unit 9(30) イギリス本島泳いで1周 Unit 10 (30) 天皇陛下最後の新年一般参賀			
27	Unit 11 (30) チームの男女バランス Unit 12 (30) 同性婚を合法化			
28	Unit 13 (30) 中絶禁止法 Unit 14 (30) 女王のワードローブ			
29	中間テスト ②			
30	試験前 復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	30－Second CNN World News(朝日出版) Meet the World 2021(成美堂)			

科目名	Practical Advance II	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。		
到達目標	伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。		
授業計画			
1	ユニット1－30の総合復習		
2	ユニット31－知識と教育		
3	ユニット32－お金		
4	ユニット33－ショッピング		
5	ユニット34－時間		
6	ユニット35－衣服		
7	日常生活のイディオム復習		
8	ユニット36－働くこととリラックスすること		
9	ユニット37－動きと進歩		
10	ユニット38－規則、法律と権威		
11	ユニット39－成功と失敗		
12	ユニット40－仕事とビジネス1		
13	ユニット41－仕事とビジネス2		
14	ユニット42－スポーツ		
15	仕事と業績のイディオム復習		
16	イディオムの総合的復習		
17	ユニット43－makeとdo		
18	ユニット44－giveとtake		
19	ユニット45－haveとget		
20	ユニット46－setとput		
21	ユニット47－goとcome		
22	表現ユニット43～47の復習		
23	ユニット48－他の動詞を使った表現		
24	ユニット49－強調の副詞		
25	ユニット50－明喩		
26	ユニット51－ことわざ		
27	ユニット52－混同しやすい単語1		
28	ユニット53－混同しやすい単語2		
29	ユニット54－色		
30	表現ユニット48～54の復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	English for Everyone: English Idioms(DK)		

科目名	Practical Basic II		英語科	2年通年
講師	松本 真夕		講義	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	講座では、世界における日本文化や世界の文化の魅力や価値を英語で学ぶ。異文化理解においての語彙や表現を覚えるだけでなく、リーディング、リスニング、ライティングの力をバランスよく伸ばしながら、英語力を養います。			
到達目標	英語の基礎をしっかりと固め、考える英語力を身につける。自ら考え、問題を解決する思考力を養うことができ、自信を持って日本文化や世界の文化の違いを英語で伝えることができることを目標とする。			
授業計画				
1	Unit 1 College Sports 日米のスポーツ文化			
2	Unit 2 Homework 諸外国の宿題をする時間			
3	Unit 3 Tidying Up 学校で行う掃除に対する考え方			
4	Unit 4 School Schedules 日米の学校教育			
5	Unit 5 Baths 風呂かシャワーか			
6	Unit 6 Mamachari なぜか人気のママチャリ			
7	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
8	Unit 7 Vegetarian Diet ベジタリアンに優しい料理			
9	Unit 8 Paid Days off 有給休暇の取り方			
10	Unit 9 Greetings 文化によって異なる子育て			
11	Unit 10 Napping in Public なぜ人前で居眠りをするのか			
12	Unit 11 Parenting Styles 国によって異なる子育て			
13	Unit 12 Gender Segregation 女性の仕事観や管理職の格差			
14	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
15	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
16	Unit 13 Japanese Hospitality 顧客サービスの考え方			
17	Unit 14 Tax 国によって異なる消費税			
18	Unit 15 Returns 返品や返金の仕方			
19	Unit 16 Healthcare 日米の医療制度			
20	Unit 17 Vending Machines 日本の自動販売機について			
21	Unit 18 Toilets 世界のトイレ事情			
22	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
23	Unit 19 Rapid Transit Systems 安全・信頼・快適な日本の新幹線			
24	Unit 20 Cables in the Sky 送電線は地上か地中か			
25	Unit 21 Tissue Marketing 広告用ポケットティッシュは日本発祥			
26	Unit 22 PDA 公共の場における愛情表現			
27	Unit 23 Love Hotels 特有な日本のホテル			
28	Unit 24 Faces of Japan 不思議な日本の魅力			
29	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
30	Review（これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など）			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Enjoying Different Cultures (Nanun-do)			

科目名	Short Stories	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	・火曜6限 ・火曜7限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	短編の物語を通じて様々な若者やジャンルに学生を紹介する文学クラス。		
到達目標	授業中グループワークを通じて読解、ボキャブラリーや翻訳技術を改善すること。		
授業計画			
1	コース紹介／スタート“心と手”オー・ヘンリー		
2	“心と手”終了		
3	スタート“ドライブイン映画”ゲアリー・ソト		
4	“ドライブイン映画”終了		
5	スタート“やさしい雨が降るだろう”レイ・ブラッドベリー		
6	“やさしい雨が降るだろう”継続		
7	“やさしい雨が降るだろう”継続		
8	“やさしい雨が降るだろう”終了		
9	スタート“ある夏の夜”アムブロス・ピマス		
10	“ある夏の夜”終了		
11	スタート“寓話”マーク・トゥエイン		
12	“寓話”終了		
13	スタート“絞首刑のストレンジャー”フィリップ・K・ディック		
14	“絞首刑のストレンジャー”継続		
15	“絞首刑のストレンジャー”継続		
16	“絞首刑のストレンジャー”継続		
17	“絞首刑のストレンジャー”継続		
18	“絞首刑のストレンジャー”継続		
19	“絞首刑のストレンジャー”終了		
20	スタート“ロープ”キャサリン・アン・ポーター		
21	“ロープ”継続		
22	“ロープ”継続		
23	“ロープ”終了		
24	スタート“不運なサンタクロース”F・スコット・フィッツジェラルド		
25	スタート“不運なサンタクロース”継続		
26	スタート“不運なサンタクロース”継続		
27	スタート“不運なサンタクロース”終了		
28	スタート“たのしかったこと”アイザック・アシモフ		
29	“たのしかったこと”継続		
30	“たのしかったこと”終了		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Print		

科目名	Speaking II		英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy		実習	木曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要	学生は日常生活でネイティブスピーカーが使う普通の英語の話し方を紹介されます。テキストはユニット毎に新しいポイントがあり、例となる会話を通じてそれぞれのポイントに基づき進みます。			
到達目標	普通の英語の理解を増やす。例えば、whaddaya、wanna、gonnaなど。これはネイティブスピーカーを理解しコミュニケーションする学生の能力を劇的に改善します。			
授業計画				
1	クラス紹介と概観			
2	肉体のメッセージ紹介			
3	ユニット1－姿勢とアイコンタクト			
4	ユニット1－継続			
5	ユニット2－ジェスチャー			
6	ユニット2継続			
7	ユニット3－音声の抑揚			
8	ユニット3の継続			
9	復習とプレゼンテーション準備			
10	プレゼンテーション			
11	視覚的メッセージ紹介			
12	ユニット4－効果的な映像			
13	ユニット4の継続			
14	ユニット5－説明する映像			
15	ユニット5の継続			
16	復習とプレゼンテーションの準備			
17	プレゼンテーション			
18	物語のメッセージ紹介			
19	ユニット6－紹介			
20	ユニット6の継続			
21	ユニット7－肉体			
22	ユニット7の継続			
23	ユニット8－結論			
24	ユニット8の継続			
25	復習とプレゼンテーションの準備			
26	プレゼンテーション			
27	最終パフォーマンス			
28	プレゼンテーションの準備			
29	プレゼンテーションの準備			
30	プレゼンテーション			
31	プレゼンテーション			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Speaking of Speech, Premium Edition - Student Book (Cengage)			

科目名	TOEFL対策	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）のための例を示し説明します。		
到達目標	TOEFLをパスするための経験と自信を得ることです。		
授業計画			
1	導入の概要 リーディング		
2	導入の概要 リスニング		
3	導入の概要 スピーキング		
4	導入の概要 ライティング		
5	読む力 文脈から単語を理解する		
6	読む力 指示対象を認識する		
7	リスニング力 要旨を理解する		
8	リスニング力 詳細を理解する		
9	スピーキング力 自由選択の反応を計画するためメモを使う		
10	スピーキング力 自由選択の反応練習		
11	スピーキング力 二つの選択反応を計画するためメモを使う		
12	スピーキング力 二つの選択反応練習		
13	ライティング力 エッセイの内容を解読する		
14	ライティング力 書く前に計画する：概説		
15	ライティング力 独立した課題練習応答		
16	ライティング力 独立した課題練習応答		
17	リーディング力 パラフレーズを認識する		
18	リーディング力 パッセージに文を入れ込む		
19	リスニング力 機能を理解する		
20	リスニング力 話してのスタンスを理解する		
21	スピーキング力 質問5 聞く時要点をメモする		
22	スピーキング力 質問5 応答の計画と実行にメモを用いる		
23	スピーキング力 質問6 聞く時に要点をメモする		
24	スピーキング力 質問6 応答の計画と実行にメモを用いる		
25	ライティング力 統一された裏付けパラグラフを書く		
26	ライティング力 裏付けパラグラフを結びつける		
27	ライティング力 独立した課題練習応答		
28	ライティング力 独立した課題練習応答		
29	復習		
30	復習		
31	リーディング力 事実情報を見つける		
32	リーディング力 否定的事実を見分ける		
33	リスニング力 構成を理解する		
34	リスニング力 関係を理解する 推論と結論を引き出す		
35	スピーキング力 質問3 読む時要点をメモする		
36	スピーキング力 質問3 聞く時要点をメモする		
37	スピーキング力 質問4 読む時要点をメモする		

38	スピーキング力	質問4 聞く時要点をメモする
39	ライティング力	統合した課題 読む時要点をメモする
40	ライティング力	統合した課題 聞く時要点をメモする
41	ライティング力	メモを使って逐一の応答を計画する
42	ライティング力	プランを使って逐一の応答を書く
43	リーディング力	述べられた事実から推論する
44	リーディング力	修辭的目的の質問を推論する
45	リスニング力	練習問題
46	リスニング力	練習問題
47	スピーキング力	質問3 応答を計画するためメモを使う
48	スピーキング力	質問3 応答するため計画を使う
49	スピーキング力	質問4 応答を計画するためメモを使う
50	スピーキング力	質問4 応答するため計画を使う
51	ライティング力	統合課題 応答を書くため代わりの方法を使う
52	ライティング力	話題文と結論を書く
53	ライティング力	文構造の復習
54	ライティング力	福種文法
55	リーディング	練習テスト
56	リスニング	練習テスト
57	スピーキング	練習テスト
58	ライティング	練習テスト
59	復習	
60	復習	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名		Longman Preparation Course for the TOEFL Test : iBT Student Book with MYLab (Pearson)

科目名	TOEIC対策Ⅰ		英語科	1・2年通年
講師	石川 貴美子		講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導	通訳ガイドをした実体験を生かし、使える英語を授業を通して指導していきます。		4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEICは、大きくListening とReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力全般の向上のために語彙力と文法力の増強、リスニング力をつけていきます。			
到達目標	TOEICの問題は、実用的な英語なので、使える英語の習得を目指します。就職にも有利なので、スコアは500点から600点取れる力が身に付きます。			
授業計画				
1	Toeic 授業の進め方 各パートの紹介 動詞の時制全般			
2	Unit 1 物の位置と状態を聞きとる			
3	読み物 語幹が同じ品詞群			
4	Unit 2 基本的な疑問文に応える 広告文			
5	Unit 3 電話での会話 可算・不可算名詞			
6	Unit 4 スピーチ チャット			
7	Unit 5 人物描写 未来を表すIf節の中の現在形			
8	Unit 6 Wh-疑問文の聞き取り 完了時制			
9	Unit 7 日常会話 比較表現			
10	Unit 8 録音メッセージ News 記事			
11	Unit 9 建物・乗り物と周りの表現 文と文をつなぐ表現			
12	Unit 10 様々な問いかけに応える 求人広告と応募の手紙			
13	文法演習 ①			
14	文法演習 ②			
15	中間テスト 1回目			
16	Unit 11 多様な会話 分詞の働き			
17	Unit 12 案内放送 お知らせ文			
18	Unit 13 複数の人物の様子 まぎらわしい動詞の用法			
19	Unit 14 How Why の表現 説明文とレシピ			
20	Unit 15 ビジネス英語 不定詞の表現			
21	Unit 16 ガイドの説明 社内文書			
22	Unit 17 風景写真・人物と背景の描写 仮定法			
23	Unit 18 仮定法 トリプルパッセージの問題			
24	Unit 19 オフィス内の会話 関係詞			
25	Unit 20 ニュース 助動詞			
26	文法演習 ③			
27	文法演習 ④			
28	中間テスト 2回目			
29	試験前 復習			
30	試験前 復習			
31	後期授業1回目 後期テキスト進み方説明 語彙力の増強を図る			
32	Unit 1 観光・ガイド 主語と動詞を探すUnit 2 レストラン 人称代名詞と単数複数			
33	Unit 3 ホテル・サービス 動詞の時制 Unit 4 雇用 自動詞と他動詞			
34	Unit 5 エンターテインメント 分詞の働き			
35	Unit 6 買い物・購入 文の要素			
36	中間テスト 1回目			
37	Unit 7 スポーツ/健康 英語5文型			
38	Unit 8 医院/薬局 接続詞 と 接続副詞			

39	Unit 9 趣味/ 芸術
40	Unit 10 教育/ 学校 関係詞 関係副詞
41	文法演習① 関係詞
42	文法演習② 関係副詞
43	小テスト
44	Unit 11 テクノロジー/ オフィス用品 比較級
45	Unit 12 交通 仮定法
46	文法演習③ 仮定法
47	文法演習④ 仮定法
48	小テスト
49	Unit 13 旅行/ 空港 不定詞 動名詞
50	Part 6を訳してみる
51	Unit 14 住居/ 建設
52	単語の相性
53	中間テスト 2回目
54	Unit 15 Mini Test
55	Toeic によく出る問題演習 ①
56	Toeic によく出る問題演習 ②
57	Toeic によく出る問題演習 ③
58	Toeic 模擬テスト (1) 解説
59	Toeic 模擬テスト (2) 解説
60	試験前 復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Effective Approaches to the TOEIC L&R Test (南雲堂)(前期用) PROGRESSIVE STRATEGY FOR THE TOEIC L&R TEST(成美堂)(後期用)

科目名		Tourconductorの英語		英語科	2年通年
講師		杉野 弘徳		講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 38時間	全30回
科目概要		旅行会社が様々な部品や人的サービスを組み合わせて造成した旅行商品を実際に旅行者に提供するという大切な役割を果たすツアーコンダクターの英語を学びます。			
到達目標		旅行客のニーズが大きく変化し多様化している中で、ツアーコンダクターが海外で出会う様々なケースを捉え、その際の基本的業務と添乗英語をマスターできます。			
授業計画					
1	第1章 機内で (In the airplane) p.p.4～26				
2	1 機内での業務の基本～				
3	11 機内アナウンスー着陸後				
4	第2章 空港到着 (Arrival at the airport) p.p.27～39				
5	1 到着時の業務の基本～				
6	11 スケジュールの打ち合わせ				
7	第3章 ホテル- 1 (At the hotel-No.1) p.p.41～55				
8	1ホテル到着時の添乗員の業務～				
9	7ホテルでの夕食				
10	第4章 ホテル- 2 (At the hotel-No.2) p.p.57～69				
11	1 ホテルでの朝食～				
12	10 ホテルのサービスと対応するセクション				
13	第5章 自由行動の案内-1(Free activities-No.1) p.p.70～84				
14	1 自由行動中の業務の基本～				
15	3 予約をする				
16	第6章 自由行動の案内-(Free activities-No.2) p.p.86～94				
17	1 バスの運転手に行き先を聞く～				
18	5 切符を引き取る				
19	第7章 レストランで(At the restaurant) p.p.95～103				
20	1 昼食の注文～				
21	4 メニューの見方				
22	第8章 観光・視察(Sightseeing and Technical visit) p.p.106～114				
23	1 観光・視察の場合の業務の基本～				
24	5 業務訪問				
25	第9章 事故処理(Trouble and Accidents) p.p.116～130				
26	1 事故処理の基本～				
27	5 その他の事故とトラブル				
28	第10章 現地での移動と帰国(Returning trip) p.p.131～142				
29	1 航空機での移動～				
30	3 帰国				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名		ツアーコンダクターの英語 (JTB総合研究所)			

科目名		Visual English	英語科	2年通年
講師		島内 直英	演習	金曜 5 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		このクラスでは世界で流れるニュースを通して、世界で起こっている問題を理解し、視野を広めるようにします。		
到達目標		グローバル社会への理解を深め、日常生活を振り返ることができることを到達目標とします。		
授業計画				
1	Unit 1 英語教育の現状			
2	Unit 1 グローバル化時代の英語			
3	Unit 2 世界のニュースが届かない			
4	Unit 2 「飛び恥」			
5	Unit 3 森林火災			
6	Unit 3 環境保護			
7	Unit 4 イギリスの現実			
8	Unit 4 多様な世界			
9	Unit 5 リサイクル			
10	Unit 5 ごみはどこへ行く			
11	Unit 6 パンデミック（コロナ）			
12	Unit 6 DNA			
13	Unit 7 外出禁止令			
14	Unit 7 生活必需品に見る国民性			
15	Unit 8 スマホができるまで			
16	Unit 8 バッテリーは日本でできた			
17	Unit 9 アラブ国家の変化			
18	Unit 9 物流のグローバル化			
19	Unit 10 移民の実態			
20	Unit 10 国是としての移民受入れ			
21	Unit 11 桜戦士 ラグビー			
22	Unit 11 国籍無用			
23	Unit 12 ソマリア			
24	Unit 12 遠い国			
25	Unit 13 インド			
26	Unit 13 宗教の混在			
27	Unit 14 南米の国ガイアナ			
28	Unit 14 天然資源を巡る争い			
29	Unit 15 カルロス・ゴーン			
30	Unit 15 法律の限界			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		English through the News Media(朝日出版)		

科目名	英検1級対策	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。		
到達目標	1次試験のためのボキャブラリーと理解を改善すること。2次試験のためのスピーキング能力を改善することです。		
授業計画			
1	授業概要と導入		
2	授業概要と導入		
3	リーディング 文完成		
4	現在の出来事のディスカッション		
5	リーディング 空所補充		
6	現在の出来事のディスカッション		
7	リーディング 節に基づく質問と回答		
8	現在の出来事のディスカッション		
9	ライティング 英作文		
10	現在の出来事のディスカッション		
11	リスニング 対話に基づく質問と回答		
12	現在の出来事のディスカッション		
13	リスニング モノログに基づく質問と回答		
14	現在の出来事のディスカッション		
15	リスニング 現実生活リスニング		
16	現在の出来事のディスカッション		
17	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答		
18	現在の出来事のディスカッション		
19	リーディング 練習質問		
20	現在の出来事のディスカッション		
21	リーディング 練習質問		
22	現在の出来事のディスカッション		
23	ライティング 練習質問		
24	現在の出来事のディスカッション		
25	ライティング 練習質問		
26	現在の出来事のディスカッション		
27	リスニング 練習質問		
28	現在の出来事のディスカッション		
29	リスニング 練習質問		
30	復習		
31	リーディング 文完成		
32	現在の出来事のディスカッション		
33	リーディング 空所補充		
34	現在の出来事のディスカッション		
35	リーディング パッセージに基づく質問と回答		
36	現在の出来事のディスカッション		
37	ライティング 英作文		

38	現在の出来事のディスカッション
39	ライティング 英作文
40	現在の出来事のディスカッション
41	リスニング 対話に基づく質問と回答
42	現在の出来事のディスカッション
43	リスニング モノログに基づく質問と回答
44	現在の出来事のディスカッション
45	リスニング 現実生活リスニング
46	現在の出来事のディスカッション
47	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答
48	現在の出来事のディスカッション
49	リーディング 練習質問
50	現在の出来事のディスカッション
51	リーディング 練習質問
52	現在の出来事のディスカッション
53	ライティング 練習質問
54	現在の出来事のディスカッション
55	ライティング 練習質問
56	現在の出来事のディスカッション
57	リスニング 練習質問
58	現在の出来事のディスカッション
59	リスニング 練習質問
60	復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	英検準 1 級対策Ⅰ	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験準 1 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、 1 次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を 出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞 く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第 1 回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検準1級予想問題ドリル(旺文社)・英検準1級リスニング問題(旺文社) ・英検準1級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	英検 2 級対策 I (A)	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文理解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検 2 級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	E メール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
20	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
24	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、E メール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
38	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ポキャブラリー、リスニング
42	英作文、ポキャブラリー、リスニング
43	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ポキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ポキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Hellow World 英検2級問題集

科目名	英検 2 級対策 I (B)	英語科	1・2年通年
講師	松岡ゆり子・米納 康志	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、長文読解、英作文にリスニングを加え、総合的な英語力の養成をめざします。		
到達目標	「読み」「書き」「聞き」「話す」の全分野で英検 2 級合格レベルに到達することを目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
11	長文読解		
12	英作文		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
15	長文読解		
16	英作文		
17	ボキャブラリー、空所適語選択		
18	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
19	長文読解		
20	英作文		
21	ボキャブラリー、空所適語選択		
22	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
23	長文読解		
24	英作文		
25	ボキャブラリー、空所適語選択		
26	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
27	長文読解		
28	英作文		
29	ボキャブラリー、空所適語選択		
30	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
31	長文読解		
32	英作文		
33	ボキャブラリー、空所適語選択		
34	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
35	長文読解		
36	英作文		
37	ボキャブラリー、空所適語選択		
38	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
39	長文読解		

40	英作文
41	ボキャブラリー、空所適語選択
42	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
43	長文読解
44	英作文
45	ボキャブラリー、空所適語選択
46	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
47	長文読解
48	英作文
49	ボキャブラリー、空所適語選択
50	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
51	長文読解
52	英作文
53	ボキャブラリー、空所適語選択
54	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
55	長文読解
56	英作文
57	ボキャブラリー、空所適語選択
58	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
59	長文読解
60	英作文
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Hello World'19 英検 2 級問題集

科目名	英検準 1 級対策Ⅱ	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検準 1 級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。		
到達目標	英検準 1 級合格レベルのボキャブラリー、文法力、英作文及びリスニング能力を獲得することを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文、リスニング		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、リスニング		
11	長文読解		
12	長文読解、リスニング		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解		
16	長文読解、リスニング		
17	英作文		
18	ボキャブラリー、空所適語選択		
19	空所適語選択、リスニング		
20	長文読解		
21	長文読解		
22	ボキャブラリー、空所適語選択		
23	空所適語選択、リスニング		
24	英作文		
25	長文読解		
26	長文読解、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択		
28	空所適語選択、リスニング		
29	長文読解		
30	長文読解、リスニング		
31	ボキャブラリー、空所適語選択		
32	空所適語選択、リスニング		
33	長文読解		
34	英作文、リスニング		
35	ボキャブラリー、空所適語選択		
36	空所適語選択、リスニング		
37	長文読解		
38	英作文、リスニング		
39	ボキャブラリー、空所適語選択		

40	空所適語選択、リスニング
41	長文読解
42	長文読解
43	ボキャブラリー、空所適語選択
44	空所適語選択、リスニング
45	長文読解
46	英作文
47	ボキャブラリー、空所適語選択
48	空所適語選択、リスニング
49	長文読解
50	長文読解、ボキャブラリー
51	英作文
52	リスニング、ボキャブラリー
53	空所適語選択
54	長文読解
55	長文読解
56	ボキャブラリー、リスニング
57	空所適語選択
58	長文読解
59	ボキャブラリー
60	ボキャブラリー
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	英検準1級問題集

科目名	英検 2 級対策 II	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	木曜 6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験 2 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検2級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検 2 級予想問題ドリル (旺文社)・英検 2 級リスニング問題120 (旺文社) ・英検 2 級英検でる順パス単 (旺文社)

科目名		英検演習準1級Ⅱ	英語科	2年通年
講師		杉野 弘徳	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		実用英語技能検定試験準一級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標		英検既出・予想問題を出题傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画				
1	弱点発見模試 p.14~33単文の語句空所補充問題 1			
2	〃	長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
3	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
4	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
5	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
6	大問 1 単文の語句補充問題：単語 p.36~43			
7	大問 1 単文の語句補充問題：単語 〃			
8	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 p.44~47			
9	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 〃			
10	大問 2 長文の語句空所補充問題 p.48~53			
11	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃			
12	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃			
13	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃			
14	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 p.54~61			
15	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃			
16	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃			
17	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃			
18	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 p.62~71			
19	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃			
20	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃			
21	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃			
22	大問 4 英作文問題 p.72~77			
23	大問 4 英作文問題 p.72~77			
24	リスニングテスト p.78~93			
25	本番直前模試 p.96~115単文の語句空所補充問題 1			
26	〃	長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
27	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
28	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
29	〃	長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
30	二次試験・面接の要領 p 117~124			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名		英検準一級をたった7日で総演習（予想問題集）（学研） 英検準1級英検でる順パス単（旺文社）		

科目名		英検演習2級Ⅱ	英語科	2年通年
講師		米納 康志	演習	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		このクラスでは英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、空所適語選択、長文読解を中心に合格可能なレベルの英語力を養成します。		
到達目標		英検2級に合格できる英語力の中でボキャブラリー、イディオム、文意把握力のレベルを英検2級合格レベルまで上げることを到達目標とします。		
授業計画				
1	ボキャブラリー、空所適語選択			
2	空所適語選択、Eメール問題			
3	長文読解			
4	英作文			
5	ボキャブラリー、空所適語選択			
6	空所適語選択、Eメール問題			
7	長文読解			
8	英作文			
9	ボキャブラリー、空所適語選択			
10	空所適語選択、Eメール問題			
11	長文読解			
12	英作文			
13	ボキャブラリー、空所適語選択			
14	空所適語選択、Eメール問題			
15	長文読解			
16	英作文			
17	ボキャブラリー、空所適語選択			
18	空所適語選択、Eメール問題			
19	長文読解			
20	英作文			
21	ボキャブラリー、空所適語選択			
22	空所適語選択、Eメール問題			
23	長文読解			
24	英作文			
25	ボキャブラリー、空所適語選択			
26	空所適語選択、Eメール問題			
27	長文読解			
28	英作文			
29	ボキャブラリー、空所適語選択			
30	空所適語選択、Eメール問題			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		プリント		

科目名		英文読解と作法	英語科	2年通年
講師		松岡 ゆり子	講義	木曜 4 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要		言語活動の様々なステップを踏みながら、様々な角度から英文を読んでいます。今世界で何が起っておりそれについて自分はどうか考えるかなど、自分の考えを表現できるよう様々なトピックについて読んでいきます。		
到達目標		語彙を増やし英文をただ『訳す』のではなく、『読む』ことを目標にします。全体的に読むことを繰り返すことで、英文の全体的な内容を把握し要約ができるようにします。		
授業計画				
1	生物・宇宙：The Ocean Bottom (海底の生物たち)			
2	生物・宇宙：The Ocean Bottom (海底の生物たち)			
3	文化：The New Fashion (新しいファッション)			
4	文化：The New Fashion (新しいファッション)			
5	教育：Braille Education (点字教育)			
6	教育：Braille Education (点字教育)			
7	社会：Denmark, the Happiest Country in the World (世界一幸福な国デンマーク)			
8	社会：Denmark, the Happiest Country in the World (世界一幸福な国デンマーク)			
9	産業・資源：A PlayPump Can Change a Village (プレイポンプが村を救う)			
10	産業・資源：A PlayPump Can Change a Village (プレイポンプが村を救う)			
11	環境：Eco-Friendly Edo (エコな江戸)			
12	環境：Eco-Friendly Edo (エコな江戸)			
13	国際社会：China's One-Child Policy (中国の一人っ子政策)			
14	国際社会：China's One-Child Policy (中国の一人っ子政策)			
15	伝記：A Japanese Doctor in Afghanistan (アフガニスタンで活躍する日本人医師)			
16	伝記：A Japanese Doctor in Afghanistan (アフガニスタンで活躍する日本人医師)			
17	生物・宇宙：The Source of the Northern Lights (オーロラの秘密)			
18	生物・宇宙：The Source of the Northern Lights (オーロラの秘密)			
19	文化：Social Attitude towards Alcohol Consumption (アルコールに対する社会の解釈の違い)			
20	文化：Social Attitude towards Alcohol Consumption (アルコールに対する社会の解釈の違い)			
21	教育：College Education (大学教育)			
22	教育：College Education (大学教育)			
23	社会：Euthanasia (安楽死)			
24	社会：Euthanasia (安楽死)			
25	産業・資源：Hybrid Cars (ハイブリッドカー)			
26	産業・資源：Hybrid Cars (ハイブリッドカー)			
27	環境：Black Earth (ブラック・アース)			
28	環境：Black Earth (ブラック・アース)			
29	国際社会：Children Living in Garbage (ゴミ山で暮らす子どもたち)			
30	国際社会：Children Living in Garbage (ゴミ山で暮らす子どもたち)			
31	まとめ・復習			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		・ 5 Step アクティブ・リーディング (アルク出版) ・ 講師準備教材(練習プリントなど適宜)		

科目名	観光英語	英語科	2年前期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全15回
科目概要	海外滞在中や海外旅行中に必要な表現、また日本においても外国人と話をするのに便利な表現を身に付ける授業です。		
到達目標	挨拶から日常生活、食事、ショッピング、旅行、観光、スポーツ、電話、ビジネス、医療、感情表現、日本紹介などの便利な英会話フレーズをマスターできます。		
授業計画			
1	第1章 あいさつ・自己紹介編		
2	第2章 日常生活編		
3	第3章 食事・喫茶編		
4	第4章 ショッピング編		
5	第5章 空港・機内・ホテル編		
6	第6章 交通編		
7	第7章 観光・レジャー編		
8	第8章 スポーツ編		
9	第9章 電話編		
10	第10章 ビジネス編		
11	第11章 男女交際編		
12	第12章 医療・保健編		
13	第13章 感情表現編		
14	第14章 時候のあいさつ・季節のイベント編		
15	第15章 日本紹介編		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	世界中どこでも通じる すぐに使える英会話 (ミニフレーズ2500) (Jリサーチ出版)		

科目名	韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	連音や発音の変化を覚えると同時に用言の活用を学習します。肯定と否定表現、丁寧と尊敬表現、漢数詞と固有数詞、「ハムニダ体」と「ヘヨ体」、過去表現等を学習します。		
到達目標	連音と発音変化に慣れてきれいな発音で話せるようになることを目指します。 丁寧表現と数字表現、過去表現を使って短文の会話と作文ができることを目指します。		
授業計画			
1	発音と助詞の復讐		
2	用言の活用の復讐		
3	第18課「今日は何をしますか」		
4	助詞「を」・「へ」・「で」		
5	「ハムニダ体」の肯定と否定		
6	第18課の練習A・B・C		
7	第19課「土曜日は何をなさいますか」		
8	曜日と「ㄴ」添加		
9	用言の尊敬表現と尊敬語		
10	「ㄹ」脱落と助詞「人に」		
11	第19課の練習A・B・C		
12	第20課「今日は何月何日ですか」		
13	漢数詞と年月日		
14	時間関係の言葉と手段の助詞「で」		
15	第20課の練習A・B・C		
16	第21課「何時に起きますか」		
17	固有数詞と時間		
18	助詞「から」と「まで」		
19	用言の前置否定		
20	第21課の練習A・B・C		
21	第22課「どこに行かれますか」		
22	用言の活用「ヘヨ体」の作り方		
23	目的表現「しに」		
24	用言の不規則活用「ㄷ」		
25	第22課の練習A・B・C		
26	第23課「昨日は私の誕生日でした」		
27	用言の活用「過去形」		
28	用言の羅列表現		
29	作文「先週一週間の出来事」		
30	第23課の練習A・B・C		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	文型中心CD付テキスト「韓国語初級」李昌圭著(白帝社)		

科目名	韓国語会話	英語科	1・2年通年
講師	趙 英海	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	本書を通じて様々な語尾や表現を用いてより幅広い韓国語が話せるようになり、同時に韓国文化の理解にも繋がる。		
到達目標	多様な韓国語の表現に触れると共に、機会を作りぜひ韓国に直接触れてみましょう。隣国との相互理解に結び付ききっかけとなることを願ってやみません。		
授業計画			
1	韓国について話す。		
2	挨拶と自己紹介		
3	1- 体の作り方		
4	1-2 体の作り方		
5	1課の復習と（春の童話）		
6	2-1 ~するつもりです。~するでしょう		
7	2-2 「して」「~くて」「~で」		
8	2-3 「でしょう」		
9	2課の復習と（アリラン）		
10	3-1 「だが」「けれど」		
11	3-2 「~い」「~な」		
12	3-3 「してあげる。してくれる」		
13	3課の復習と（ショッピングの会話）		
14	4-1 「~れば」「~たら」		
15	4-2 「~する」		
16	4-3 「~しない」「~くない」「~ではない」		
17	4課の復習と（1歳の誕生日の文化）		
18	5-1 「~した」		
19	5-2 「~ですね」「~ますね」		
20	5-3 変則活用の用言		
21	5課の復習と（趣味について会話）		
22	6-1 尊敬の語辞「なさる」		
23	6-2 「~て」「~ので」		
24	6-3 「する」未来連体形		
25	6-4 「出来ない」		
26	6課の復習と（韓国の風景「写真参照」について話す）		
27	身体名称について単語を言いながらリズム		
28	7-1 「~したことがある/ない」		
29	7-2 「~している」		
30	7-3 変則活用の用言		
31	7課の復習と（韓国の季節の食べ物）		
32	8-1 「~している」		
33	8-2 「ので」「~だから」		
34	8-3 「~しますね」		
35	8課の復習と（童詩を覚える）		
36	9-1 「~けど」		
37	9-2 「~してもいい」		
38	9-3 変則活用の用言		
39	9課の復習とインターネットの中で使う生活ことば		

40	10-1 ~の用言について
41	10-2 「~んですよ/~ですから」
42	10-3 「しなければならない」「しなければいけない」
43	10課の復習と韓国の（節句）名節について
44	生活の中の多く使う（ことわざ）
45	11-1 「~でしょうか/ましょうか」
46	11-2 「~してみる」
47	11-3 「~できる/できない」
48	11課の復習と伝統文化について
49	覚えた詩を発表する
50	12-1 「~するようだ/したようだ/しそうだ」
51	12-2 「~しようと思う」
52	12-3 「~してはいけない」
53	12課の復習と韓国の紙幣
54	韓国語の中の外来語
55	スピーチ作文を作る「テーマ自由」
56	作文発表
57	将来について話す
58	行きたい国について話す
59	韓国料理のレシピ
60	韓国チマチョゴリ体験
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	韓国語の世界へ 初中級編（朝日出版社）

科目名	韓国語検定対策Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目、慣用句等を学習します。		
到達目標	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の合格を目指します。 韓国語能力試験Ⅱの3級～4級の合格を目指します。		
授業計画			
1	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙		
2	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙		
3	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目		
4	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目		
5	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語		
6	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語		
7	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
8	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
9	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
10	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
11	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
12	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
13	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
14	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
15	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
16	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
17	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
18	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
19	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
20	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
21	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
22	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
23	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
24	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
25	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
26	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
27	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
28	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
29	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
30	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「ハングル」検体公式ガイド「合格ドウミ」中級編(ハングル能力検定協会)		

科目名	基礎韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	用言の連体形と不規則活用をはじめ、意志表現と願望表現、条件表現と逆説表現、可能表現と推量表現、婉曲表現と引用表現等の様々な表現を学習します。		
到達目標	用言の連体表現と不規則活用が応用できることを目指します。 意志～引用表現等を使い様々な場面での会話と作文ができることを目指します。		
授業計画			
1	第1課「サッカーが好きですか」		
2	代名詞と助詞の縮約形と不可能「できない」表現		
3	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
4	第2課「明日は何をなさいますか」		
5	意志・願望・勧誘表現		
6	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
7	第3課「郵便局に行く」		
8	用言の連体形		
9	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
10	第4課「喫茶店で」		
11	「으」不規則活用と条件表現		
12	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
13	第5課「韓国料理屋で」		
14	「ㅁ」不規則活用と逆説表現		
15	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
16	第6課「道を尋ねる」		
17	「르」不規則活用と義務表現		
18	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
19	第7課「地下鉄の駅で」		
20	「ㄷ」脱落と可能表現		
21	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
22	第8課「タクシーに乗る」		
23	推量表現と依頼表現		
24	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
25	第9課「約束をする」		
26	経験表現と動詞動作表現		
27	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
28	第10課「天気」		
29	感嘆表現と引用表現		
30	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	文型中心CD付テキスト「韓国語中級」李昌圭著(白帝社)		

科目名		総合英語	英語科	2年通年
講師		杉野 弘徳	講義	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要		国際人として、語学力のみならず世の中の情勢を理解し、意見をもって行動できる人間を目指す授業内容です。		
到達目標		国内外の社会問題を身近に感じ、問題点や解決方法について考える力を養い、語彙、読解、聴解の系統だった練習問題で、総合力が身に付きます。		
授業計画				
1	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者			
2	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者			
3	ユニット2 動物のいる生活			
4	ユニット2 動物のいる生活			
5	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？			
6	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？			
7	ユニット4 未来が飢えている			
8	ユニット4 未来が飢えている			
9	ユニット5 押し売りお断り！			
10	ユニット5 押し売りお断り！			
11	ユニット6 賃金の効果的な払い方			
12	ユニット6 賃金の効果的な払い方			
13	ユニット7 働くママを応援！			
14	ユニット7 働くママを応援！			
15	ユニット8 心豊かな生活			
16	ユニット8 心豊かな生活			
17	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念			
18	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念			
19	ユニット10 ご長寿万歳！			
20	ユニット10 ご長寿万歳！			
21	ユニット11 生物の多様性が人類を救う			
22	ユニット11 生物の多様性が人類を救う			
23	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり			
24	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり			
25	ユニット13 再生可能エネルギーの時代			
26	ユニット13 再生可能エネルギーの時代			
27	ユニット14 持続可能な社会の乗り物			
28	ユニット14 持続可能な社会の乗り物			
29	ユニット15 あなたは自然にいくら払いますか			
30	ユニット15 あなたは自然にいくら払いますか			
31	ユニット16 環境に優しいビジネス			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		What's Going On in the World？（成美堂）		

科目名	総合英語演習Ⅱ(1)		英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳		演習	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。			
到達目標	過去の入試問題を解いて実践力をつけることが目標である。記述試験に備えて要約したり、まとめたりする能力を養い、一定の時間内に処理する力が身に付きます。			
授業計画				
1	・手のひらは口ほどにものを言う！？			
2	・手のひらは口ほどにものを言う！？			
3	・東アジアの若者の近眼問題			
4	・東アジアの若者の近眼問題			
5	・他人の態度が自信の行動に与える影響			
6	・他人の態度が自信の行動に与える影響			
7	・日韓の英語教育事情			
8	・日韓の英語教育事情			
9	・話し言葉と書き言葉			
10	・話し言葉と書き言葉			
11	・社会的地位を象徴づける服装			
12	・社会的地位を象徴づける服装			
13	・緊急事態における価格のつり上げは悪か			
14	・緊急事態における価格のつり上げは悪か			
15	・グローバル化に感情はどのように作用するか			
16	・グローバル化に感情はどのように作用するか			
17	・何のための消費主義か			
18	・何のための消費主義か			
19	・「核廃棄処理」の問題			
20	・「核廃棄処理」の問題			
21	・オーストラリアの環境問題に対する俗説			
22	・オーストラリアの環境問題に対する俗説			
23	・生物のしくみを利用した技術			
24	・生物のしくみを利用した技術			
25	・紙の書籍と電子書籍			
26	・紙の書籍と電子書籍			
27	・冰山から真水を作り出す			
28	・冰山から真水を作り出す			
29	・プリント 名古屋大学			
30	・プリント 名古屋大学			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	イチから鍛える英語長文700（Gakken）			

科目名	総合英語演習Ⅱ(2)	英語科	2年通年
講師	横田 秀昭	演習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ボキャブラリー、文法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野を実践的問題を通じて学び、総合的な英語力を養成します。		
到達目標	私大、国公立大編入合格レベルの十分な英語力をつけることが到達目標です。バランスの取れた総合的な英語力を身につけることです。		
授業計画			
1	長文読解（内容把握、ボキャブラリー）		
2	長文総合（ボキャブラリー、和訳）		
3	長文総合（空所適語選択、アクセント、文法）		
4	長文総合（内容把握、適語選択、文意説明、ボキャブラリー）		
5	並べ換え、空所適語選択、空所適語補充		
6	長文読解		
7	空所適語選択、並べ換え英作文、英問英答、空所補充		
8	長文総合（内容把握、和訳）		
9	長文総合（内容把握、ボキャブラリー）アクセント、空所適語補充		
10	対話文、長文総合（発音、ボキャブラリー）空所適語選択		
11	長文読解（空所適語補充、ボキャブラリー）		
12	和訳、英訳、会話文、空所適語補充		
13	長文総合（内容説明、和訳）		
14	長文読解（内容把握、内容説明）和訳		
15	長文読解（英問英答）		
16	長文総合（内容説明、ボキャブラリー）		
17	長文総合（内容説明、空所補充、和訳）		
18	長文総合（和訳、空所適語補充）英作文		
19	長文総合（内容把握、内容説明、空所適語補充）		
20	空所適語選択、長文要旨まとめ		
21	長文総合（和訳、内容把握）文法、語法		
22	対話文（適語補充）長文総合（和訳、ボキャブラリー）		
23	空所補充、英作文		
24	長文総合（和訳）		
25	英作文		
26	長文読解（内容説明）		
27	長文読解（英問英答）		
28	長文総合（和訳、ボキャブラリー）		
29	長文総合（和訳、適語補充）		
30	長文総合（和訳、内容説明）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	総合英語演習Ⅱ(3)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座は、国内大学編入を希望する学生が大学編入学試験に合格するために必要な英語力を養成します。		
到達目標	多くの入試問題に取り組むことで、幅広い語彙や文法等の知識を備え、英文解釈や英文和訳などの実践的な問題に対応し、国公立大学や私立大学に合格する英語力を身に付けます。		
授業計画			
1	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
2	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
3	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
4	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
5	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
6	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
7	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
8	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
9	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
10	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
11	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
12	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
13	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
14	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
15	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
16	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
17	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
18	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
19	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
20	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
21	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
22	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
23	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
24	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
25	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
26	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
27	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
28	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
29	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
30	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	やっておきたい英語長文500（河合出版）		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全15回
科目概要	総合旅行業務取扱管理者試験合格を目指し、演習問題を繰り返し行います。約款、出入国関係法令、海外旅行実務など。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	出入国法令実務 旅券 効力、申請		
2	旅券 申請書類、身元確認書類、居所申請、代理申請		
3	旅券 記載事項変更申請、査証蘭増補申請、受領		
4	査証、日本人旅行者の出入国申請		
5	日本人旅行者の海外での出入国手続き、検疫		
6	検疫、税関		
7	通関手続き、別送品手続き		
8	外国人在留資格、再入国手続き		
9	時差計算		
10	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
11	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
12	航空OAG時刻表		
13	航空OAG時刻表		
14	鉄道・ヨーロッパ鉄道時刻表		
15	保険・EU・ホテルなど		
16	運送宿泊約款		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 総合旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集 (JTB)		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜1限
実務経験のある教員等 による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	試験科目の中の「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	国際運送約款の基礎知識		
2	国際航空約款 航空券		
3	国際航空約款 適用運賃等		
4	国際航空約款 運送の拒否、制限		
5	国際航空約款 手荷物		
6	国際航空約款 責任		
7	国際航空運賃 規則・用語		
8	国際航空運賃 運賃計算Ⅰ		
9	国際航空運賃 運賃計算Ⅰ		
10	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
11	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
12	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
13	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
14	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
15	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
16	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行業務取扱管理者試験速習レッスン（自由国民社）,2021 科目別速習問題集（総合）（JTB総合研究所）		

科目名	大学編入実践英語	英語科	1・2年通年
講師	松岡　ゆり子	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英語総合問題（英文読解、和訳、英訳、英作文、文法、語法等）をバランス良く取り扱い、英語の全体的レベルアップをはかります。		
到達目標	大学編入可能なレベルまで英語の総合能力を高めることを到達目標とします。		
授業計画			
1	英文読解総合問題		
2	和訳		
3	英作文		
4	文法、語法		
5	英文読解総合問題		
6	和訳		
7	英作文		
8	文法、語法		
9	英文読解総合問題		
10	和訳		
11	英作文		
12	文法、語法		
13	英文読解総合問題		
14	和訳		
15	英作文		
16	文法、語法		
17	英文読解総合問題		
18	和訳		
19	英作文		
20	文法、語法		
21	英文読解総合問題		
22	和訳		
23	英作文		
24	文法、語法		
25	英文読解総合問題		
26	和訳		
27	英作文		
28	文法、語法		
29	英文読解総合問題		
30	和訳		
31	英作文		
32	文法、語法		
33	英文読解総合問題		
34	和訳		
35	英作文		
36	文法、語法		
37	英文読解総合問題		
38	和訳		
39	英作文		

40	文法、語法
41	英文読解総合問題
42	和訳
43	英作文
44	文法、語法
45	英文読解総合問題
46	和訳
47	英作文
48	文法、語法
49	英文読解総合問題
50	和訳
51	英作文
52	文法、語法
53	英文読解総合問題
54	和訳
55	英作文
56	文法、語法
57	英文読解総合問題
58	和訳
59	英作文
60	文法、語法
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名		大学編入論述英語		英語科	1・2年通年
講師		島内 直英		演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導				4単位 76時間	全60回
科目概要		このクラスでは大学編入試験で求められる論述英語問題への対処法を具体的問題を通して理解し、身につけるよう指導します。			
到達目標		大学編入試験において合格できるレベルの論述力をつけることを到達目標とします。			
授業計画					
1	論述問題の形式について	論述問題の具体的対処法について		解読のテクニック	
2	論述問題演習と解答解説	1 対比に注意	部分否定	チャレンジ記述	1
3	論述問題演習と解答解説	2 句読点を見逃さない			
4		チャレンジ記述 2			
5	論述問題演習と解答解説	3 構文の理解			
6		チャレンジ記述 3			
7	論述問題演習と解答解説	4 代名詞を押さえる			
8		チャレンジ記述 4			
9	論述問題演習と解答解説	5 thingの指すもの			
10		チャレンジ記述 5			
11	論述問題演習と解答解説	6 関係詞、名詞節、仮主語			
12		チャレンジ記述 6			
13	論述問題演習と解答解説	7 異型の接続詞			
14		チャレンジ記述 7			
15	論述問題演習と解答解説	8 文の構造を理解する			
16		チャレンジ記述 8			
17	論述問題演習と解答解説	9 助動詞+have,接触節の理解			
18		チャレンジ記述 9			
19	論述問題演習と解答解説	10 単語の思いがけない意味			
20		チャレンジ記述 10			
21	論述問題演習と解答解説	11 正書法の理解、代名詞が貧弱な英語			
22		チャレンジ記述 11			
23	論述問題演習と解答解説	12 祈願文			
24		チャレンジ記述 12			
25	論述問題演習と解答解説	13 お決まりの用法：so that, such that			
26		チャレンジ記述 13			
27	論述問題演習と解答解説	14 強調構文			
28		チャレンジ記述 14			
29	前期まとめ				
30	前期まとめ				
31	論述問題演習と解答解説	15 itの指すもの			
32		チャレンジ記述 15			
33	論述問題演習と解答解説	16 登場人物の理解：親子			
34		チャレンジ記述 16			
35	論述問題演習と解答解説	17 関係詞の訳し方			
36		チャレンジ記述 17			
37	論述問題演習と解答解説	18 接続詞的用法			
38		チャレンジ記述 18			
39	論述問題演習と解答解説	19 名詞は動詞にして考える			

40	チャレンジ記述 19
41	論述問題演習と解答解説 20one, the other
42	チャレンジ記述 20
43	論述問題演習と解答解説 21名詞節の理解
44	チャレンジ記述 21
45	論述問題演習と解答解説 22鯨の公式 no と not
46	チャレンジ記述 22
47	論述問題演習と解答解説 23A and B of C and D
48	チャレンジ記述 23
49	論述問題演習と解答解説 24強調構文、同格
50	チャレンジ記述 24
51	論述問題演習と解答解説 25長文だが、たった3文
52	チャレンジ記述 25
53	論述問題演習と解答解説 26are や do が指すもの
54	チャレンジ記述 26
55	論述問題演習と解答解説 27これって、too ～ to ?
56	チャレンジ記述 27
57	論述問題演習と解答解説 28 is to
58	チャレンジ記述 28
59	後期まとめ
60	後期まとめ
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	中国語Listening II	英語科	2 年通年
講師	庄山 好子	講義	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定4級～3級程度のリスニング過去問題を解きます。（中国語検定を受験する方は履修すること。）		
到達目標	日常会話や中国語検定4級以上のリスニングを聞き取れるように目指します。		
授業計画			
1	プリント1 一問一答 1～10		
2	プリント1 長文に対する疑問		
3	プリント2 一問一答 1～10		
4	プリント2 長文に対する疑問		
5	プリント3 一問一答 1～10		
6	プリント3 長文に対する疑問		
7	プリント4 一問一答 1～10		
8	プリント4 長文に対する疑問		
9	プリント5 一問一答 1～10		
10	プリント5 長文に対する疑問		
11	プリント6 一問一答 1～10		
12	プリント6 長文に対する疑問		
13	プリント7 一問一答 1～10		
14	プリント7 長文に対する疑問		
15	前期まとめ		
16	プリント8 一問一答 1～10		
17	プリント8 長文に対する疑問		
18	プリント9 一問一答 1～10		
19	プリント9 長文に対する疑問		
20	プリント10 一問一答 1～10		
21	プリント10 長文に対する疑問		
22	プリント11 一問一答 1～10		
23	プリント11 長文に対する疑問		
24	プリント12 一問一答 1～10		
25	プリント12 長文に対する疑問		
26	プリント13 一問一答 1～10		
27	プリント13 長文に対する疑問		
28	プリント14 一問一答 1～10		
29	プリント14 長文に対する疑問		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語会話Ⅲ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	実技	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	旅行で中国に行ってすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。		
到達目標	タクシーでの行き先の告げ方や自己紹介の仕方、チェックインの時の会話や買い物の表現が出来るようになります。		
授業計画			
1	第1課 “了1”、“了2”、連動文、入れ替え練習、応用会話		
2	第2課 進行形“在V”、“要～了”、入れ替え練習、応用会話		
3	第3課 “了二つの場合”、“更”と“最”の区別、入れ替え練習、応用会話		
4	第4課 “V過”、仮定、“会”入、離合詞、入れ替え練習、応用会話		
5	第5課 文法の纏め		
6	単元復習		
7	第6課 存現文、強調“是”、逆接、入れ替え練習、応用会話		
8	第7課 “V着”の用法、“在V”と“V着”の区別、入れ替え練習、応用会話		
9	第8課 結果補語、“再”入れ替え練習、応用会話		
10	第9課 数量補語、程度補語、前置詞句からなる結果補語、入れ替え練習、応用会話		
11	第10課 文法の纏め		
12	単元復習		
13	第11課 方向補語、派生方向補語、入れ替え練習、応用会話		
14	第12課 “把”、“是～的”、“難～”、入れ替え練習、応用会話		
15	文法の纏め		
16	単元復習		
17	第13課 可能補語と可能を表す助動詞の違い、入れ替え練習、応用会話		
18	第14課 “祝～”、方向補語の二つの目的語の位置、入れ替え練習、応用会話		
19	第15課 文法の纏め		
20	第16課 使役文、入れ替え練習、応用会話		
21	単元復習		
22	第17課 受け身文、意味上の受身、後置修飾語、入れ替え練習、応用会話		
23	第18課 助動詞“打算、應該”、“疑問詞+都”、入れ替え練習、応用会話		
24	第19課 様態補語、“該～了”、“辺～辺～”、“～多了”		
25	第20課 文法の纏め		
26	単元復習		
27	応用会話（プリント		
28	中国映画の鑑賞①		
29	中国映画の鑑賞②		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	理香と王麗 話す中国語2 DVD付		

科目名	中国語会話Ⅳ		英語科	2年通年
講師	郭 麗影		講義	月曜 4 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	基礎内容の復習、文章の構造と表現を読解し、朗読をします。さらに重要段落を暗記します。			
到達目標	論理的に中国語文章を理解し、意味のまとまりに従って読めるようになり、暗記習慣が身に付きます。			
授業計画				
1	自己紹介	連動文のいろいろ、「要」について、前置詞「和」、全文の翻訳		
2	自我介绍	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
3	中国語の授業	「～起来」、部分否定、二重目的語、全文の翻訳		
4	中国語の授業	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
5	桃の節句①	「因为～所以～」、「为～」、「不但～而且～」 全文の翻訳		
6	桃の節句 ②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
7	花見①	「又～又～」、「有的～有的～」、「或是～或是～」、全文の翻訳		
8	花見②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
9	ギョーザを作る①	存現文、「一边～一边～」、「尤其～・尤其是～」 全文の翻訳		
10	ギョーザを作る②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
11	来訪①	「在～时」、「特意～」、様態補語、「先～然后」、兼語文 全文の翻訳		
12	来訪②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
13	私の家族①	「有时～有时～」、「只有～才」、「就要～了」、主述述語文 全文の翻訳		
14	私の家族②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
15	14歩広場ダンス：一晃就了			
16	前期内容の総復習			
17	天気①	「从～」、「并不～」、「准备～」、「正～一就」 全文の翻訳		
18	天気②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
19	季節①	「对～」、「在于～」 「～极了」、「还是～」 「虽然～但是～」 全文の翻訳		
20	季節②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
21	日本の茶文化①	「～把～」、「作为～」、「在～上」、「应该」、「与此同上」 全文の翻訳		
22	日本の茶文化②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
23	買い物①	「可以」、「要是～就」、「～比较好」 「不仅～而且～」 全文の翻訳		
24	買い物②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
25	趣味について語る①	「由」、「除了～外」、「从～就开始」、「都」、「就」 全文の翻訳		
26	趣味について語る②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
27	中国の料理①	「总」、「从而」、「用～作为」、「被～」 全文の翻訳		
28	中国の料理②	文章の熟読、重要段落の暗記 総合練習		
29	復習：歌「梨花又开放」、14歩広場ダンス「一晃就老了」			
30	後期内容の総復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	中国語のかけはしー初級から中級へ（駿河台出版社）			

科目名	中国語検定対策Ⅲ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜 2 限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	前期のまとめ		
15	介詞・動詞についての学習		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語検定対策Ⅳ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜 3 限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	前期のまとめ		
15	介詞・動詞についての学習		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語文法Ⅱ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	演習	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。		
到達目標	実際の場面で中国語を使って会話ができるようになります。		
授業計画			
1	第13課 介詞（前置詞）の用法		
2	ドリル13		
3	第14課 介詞“是・・・的”構文		
4	ドリル14		
5	第15課 常用される副詞		
6	ドリル15		
7	第16課 文成分のまとめ		
8	ドリル16		
9	単元復習		
10	第17課 存在・出現・消失・命令文		
11	ドリル17		
12	第18課 能願動詞（助動詞）		
13	ドリル18		
14	第19課 中国語ってどんなことば？		
15	ドリル19		
16	第20課 進行アスペクト		
17	ドリル20		
18	第21課 持続アスペクト		
19	ドリル21		
20	第22課 完了・実現アスペクト		
21	ドリル22		
22	第23課 経験と将然アスペクト		
23	ドリル23		
24	単元復習		
25	第24課 補語――程度補語と様態補語		
26	ドリル24		
27	第25課 V＋結果補語		
28	ドリル25		
29	第26課 方向補語		
30	ドリル26		
31	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Why?にこたえるはじめての中国語の文法書<新訂版>		

科目名	保健体育		英語科	1年通年
講師	麦島 幸喜		実技	金曜 6 限
実務経験のある教員等 による指導			2 単位 38時間	全 3 0 回
科目概要	健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。			
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようなリーダーを目指す			
授業計画				
1	体力測定（前期）			
2	現代社会の健康 ①健康の考え方と課題			
3	現代社会の健康 ②健康水準と病気の傾向			
4	運動やスポーツの学習 ①体幹（バランスボール、マット運動 等）			
5	運動やスポーツの学習 ②体幹（バランスボール、マット運動 等）			
6	運動やスポーツの学習 ③球技（卓球、ボートボール、ドッジボール 等）			
7	健康の増進と病気の予防 ①生活習慣病とはどのような病気か			
8	健康の増進と病気の予防 ②食事と健康			
9	健康の増進と病気の予防 ③運動と健康			
10	健康の増進と病気の予防 ④休養と睡眠			
11	健康の増進と病気の予防 ⑤禁煙と飲食と健康			
12	健康の増進と病気の予防 ⑥薬物乱用とその予防			
13	健康やスポーツの学習 ④球技（卓球、ボートボール、ドッジボール 等）			
14	健康とスポーツの学習 ⑤球技（卓球、ボートボール、ドッジボール 等）			
15	健康とスポーツの学習 ⑥球技（卓球、ボートボール、ドッジボール 等）			
16	体力測定（後期）			
17	運動とスポーツの学習 ⑦体幹（バランスボール、縄跳び 等）			
18	運動とスポーツの学習 ⑧体幹（バランスボール、縄跳び 等）			
19	運動とスポーツの学習 ⑨リズム体操			
20	精神の健康 ①脳と神経の動き			
21	精神の健康 ②欲求不満と適応機能			
22	精神と健康 ③心身相関とストレス			
23	応急手当 ①応急手当の理解			
24	応急手当 ②心肺蘇生の実践			
25	応急手当 ③日常的な応急手当			
26	運動やスポーツの学習 ⑩球技（卓球、ボートボール、ドッジボール 等）			
27	運動やスポーツの学習 ⑪長縄跳び			
28	運動やスポーツの学習 ⑫長縄跳び			
29	運動やスポーツの学習 ⑬持久力（シャトルラン 等）			
30	スポーツテスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント等 保健指導 お助けパワーポイントブック 少年写真新聞社 現代高等保健体育 大修館			

科目名	ホテル英語	英語科	2年後期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全16回
科目概要	Hospitality Mindをもってな親しみをこめた温かい応対ができるような接客英語を学びます。		
到達目標	日本語の敬語に相当することばや話し方を英語で正しく使いこなし、品格のある応対を身に付けます。		
授業計画			
1	第1章 フロント・宿泊業務 1、チェックイン 2、チェックアウト		
2	3、お部屋への案内と説明 4、観光案内		
3	5、道案内 6、公共交通の便		
4	7、両替・郵便物 8、モーニングコール		
5	9、天気予報のお知らせ 10、電話番号の調べの依頼		
6	11、宿泊予約の受付－希望を聞く 12、宿泊予約の受付－予約を受ける		
7	第2章 電話オペレーター業務 13、外線からの電話の取次ぎ 14、館内の呼び出し		
8	15、電話で伝言を受ける 16、お客様に伝言を伝える		
9	17、ダイヤル直通電話の案内 18、指名通話の申し込み		
10	19、コレクトコール・クレジットカードコールの申し込み 20、コレクトコールを受ける		
11	第3章 レストラン・バンケット業務 21、レストランの予約を受ける 22、席に案内		
12	23、オーダーテイク-和食 24、オーダーテイク-洋食		
13	25、レストランでの会計 26、ルームサービス		
14	27、ギフトショップで 28、館内の案内		
15	29、とっさの対応		
16	30、クロークの対応		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	ホテル英会話ハンドブック (三修社)		

科目名	旅行業実務Ⅰ	英語科	1・2年前期
講師	藤井 美和子	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業務取扱管理者としての知識と、旅行会社勤務経験を活かし、国家試験対策指導をします。	2単位 38時間	全32回
科目概要	国家試験、旅行業務取扱管理者試験の中の運賃料金体系と観光地について学習します。今年は国内旅行をメインに授業を行いますが、適宜海外情報も取り入れていきます。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験につながる科目の習得を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行、ホテル、航空業界で活躍できる人材育成		
授業計画			
1	JR運賃計算の原則		
2	観光地理・近畿地方		
3	J R 運賃計算の特例		
4	観光地理・近畿地方		
5	J R 割引運賃		
6	観光地理・近畿地方		
7	J R 料金計算の基本		
8	観光地理・中国四国地方		
9	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
10	観光地理・中国四国地方		
11	乗車券類の知識		
12	観光地理・中国四国地方		
13	団体割引運賃		
14	観光地理・中国四国地方		
15	チケット変更、払い戻しなど		
16	観光地理・九州沖縄地方		
17	国内航空の知識		
18	観光地理・九州沖縄地方		
19	航空券の割引、変更、払い戻し		
20	観光地理・九州沖縄地方		
21	貸し切りバス運賃料金		
22	観光地理・九州沖縄地方		
23	宿泊料金		
24	国立公園など		
25	フェリー運賃料金		
26	観光地 名数地名など		
27	運賃料金まとめ		
28	国内観光地理まとめ		
29	海外旅行実務		
30	海外観光地		
31	海外旅行実務		
32	海外観光地		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト1 観光地理 (大原出版) 国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金 (J T B) 国内観光地理サブノート 国内旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集 (J T B)		

科目名	旅行業実務Ⅱ	英語科	1・2年前期
講師	松岡　ゆり子	講義	金曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業と教師の経験を活かし、実務的な内容を含みながら分かりやすい授業を目指します。検定試験に合格するよう指導します。	2単位 38時間	全32回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「約款」「観光地理」について学習し、演習問題とその解説を丁寧に行い、生徒自身が自分の力で問題を解けるよう繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「旅行業務取扱管理者」試験への合格を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行・ホテル・航空業界で活躍できる人材を育成します。		
授業計画			
1	業法：旅行業法の基礎知識		
2	観光地理・北海道地方		
3	業法：登録制度①・登録制度②		
4	観光地理・北海道地方		
5	業法：営業保証金、旅行業務取扱管理者・外務員		
6	観光地理・北海道地方		
7	業法：旅行業務取扱の料金・旅行業約款・標識、取扱条件の説明・書面の交付		
8	観光地理・北海道地方		
9	業法：広告・旅程管理、受託契約		
10	観光地理・東北地方		
11	業法：禁止行為・業務改善命令・罰則など、旅行サービス手配業		
12	観光地理・東北地方		
13	業法：旅行業協会・弁済業務保証金制度		
14	観光地理・東北地方		
15	約款：総則、企画旅行契約の締結		
16	観光地理・東北地方		
17	約款：企画旅行契約の変更、企画旅行契約の解除		
18	観光地理・関東山梨地方		
19	約款：旅程管理・責任、旅程保証		
20	観光地理・関東山梨地方		
21	約款：特別補償規定、手配旅行契約		
22	観光地理・関東山梨地方		
23	約款：団体・グループの取り扱い、旅行相談契約		
24	観光地理・関東山梨地方		
25	約款：国内旅客運送約款		
26	観光地理・中部地方		
27	約款：モデル宿泊約款、貸切バス約款・フェリー標準運送約款		
28	観光地理・中部地方		
29	約款：渡航手続き代行契約(総合に対応)		
30	観光地理・中部地方		
31	約款：国際運航約款(総合に対応)		
32	観光地理・北海道地方～東北地方～関東山梨地方～中部地方まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト1 観光地理　（大原出版） 国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内観光地理サブノート　国内旅行業務取扱管理者試験　科目別速習問題集(JTB)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	試験科目の中の「旅行業約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	<旅行業約款> 総則		
2	企画旅行契約の締結		
3	企画旅行契約の締結		
4	企画旅行契約の変更		
5	企画旅行契約の変更		
6	企画旅行契約の解除		
7	企画旅行契約の解除		
8	旅程管理、責任		
9	旅程保証		
10	旅程保証		
11	特別補償規程		
12	特別補償規程		
13	手配旅行契約		
14	手配旅行契約		
15	団体、グループの取扱い		
16	旅行相談契約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）		

科目名		旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	2年前期
講師		稲継 香	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導		旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要		試験科目の中の「国内観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標		旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画				
1	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道1			
2	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道1			
3	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道2			
4	時刻表で巡る日本一周の旅 東北1			
5	時刻表で巡る日本一周の旅 東北1			
6	時刻表で巡る日本一周の旅 東北2			
7	時刻表で巡る日本一周の旅 関東			
8	時刻表で巡る日本一周の旅 中部1			
9	時刻表で巡る日本一周の旅 中部1			
10	時刻表で巡る日本一周の旅 中部2			
11	時刻表で巡る日本一周の旅 中部2			
12	時刻表で巡る日本一周の旅 関西			
13	時刻表で巡る日本一周の旅 中国・四国1			
14	時刻表で巡る日本一周の旅 中国・四国2			
15	時刻表で巡る日本一周の旅 九州			
16	時刻表で巡る日本一周の旅 沖縄			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		すぐに役立つ国内旅行地理ベーシック300+α（JTB総合研究所）,旅に出たくなる日本地図（帝国書院）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	木曜1限
実務経験のある教員等 による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	国内旅客運送約款		
13	モデル宿泊約款		
14	貸切バス約款		
15	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ		英語科	2年前期
講師	稲継 香		講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。		1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。			
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。			
授業計画				
1	旅行業法の基礎知識			
2	登録制度①			
3	登録制度②			
4	営業保証金			
5	旅行業務取扱管理者・外務員			
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識			
7	広告・旅程管理			
8	受託契約			
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など			
10	旅行サービス手配業			
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度			
12	国内旅客運送約款			
13	モデル宿泊約款			
14	貸切バス約款			
15	フェリー標準約款			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）			

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅴ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識と、旅行会社勤務経験を活かし、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全15回
科目概要	国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「ＪＲ運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	(前期) JR運賃計算の原則		
2	ＪＲ運賃計算の特例		
3	ＪＲ割引運賃		
4	ＪＲ料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とＪＲ時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金（ＪＴＢ） 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅵ		英語科	2年前期
講師	藤井 美和子		講義	月曜4限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業務取扱管理者としての知識と、旅行会社勤務経験を活かし、国家試験対策指導をします。		1単位 19時間	全15回
科目概要	国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「ＪＲ運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など			
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。			
授業計画				
1	（前期）JR運賃計算の原則			
2	ＪＲ運賃計算の特例			
3	ＪＲ割引運賃			
4	ＪＲ料金計算の基本			
5	乗り継ぎ割引料金			
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引			
7	乗車券類の知識			
8	団体割引運賃			
9	チケット変更、払い戻しなど			
10	特別企画乗車券とＪＲ時刻表			
11	国内航空の知識			
12	航空券の割引、変更、払い戻し			
13	貸し切りバス運賃料金			
14	フェリー運賃料金			
15	宿泊料金			
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金（ＪＴＢ） 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版)			